



日時 令和2年2月16日(日) 9時開会

場所 練馬区立総合体育館

主催 公益社団法人 全日本銃剣道連盟

後援 防衛省 / スポーツ庁 / 練馬区 / 公益財団法人 日本スポーツ協会
公益財団法人 日本武道館 / 日本武道協議会 / 公益社団法人 練馬区体育協会
公益社団法人 隊友会



ご挨拶

公益社団法人 全日本銃剣道連盟
会長 番匠 幸一郎

本日ここに、全国そして世界各地から多くの剣士の皆さんをお迎えして、第19回全日本短剣道大会を盛大に開催できますことを誠に嬉しく思います。

今大会は、いろいろな意味で誠に意義深い大会となりました。

まず第一に、令和の時代における初めての大会となることです。全日本短剣道大会は、平成13年に第1回大会を開催して以来、発展を続けて参りましたが、今回19回目を迎えることになり、令和の時代の更なる発展が期待される大会となりました。

その第二は、例年同様幅広い多くの参加者を迎えることが出来たことです。皆さんご承知のとおり、短剣道は銃剣道とともに全日本銃剣道連盟の車の両輪として、銃剣道愛好者のみならず、女性や剣道の経験者、短剣道を契機に武道の修練を始めた方、そして国際的にも競技人口が増えており、今大会も海外からの参加者を含む、幅広い層から多くの剣士が参加しております。

その第三は、今大会がここ練馬区立総合体育館で開催されることです。従来は武道の殿堂である日本武道館での開催が通例でありましたが、本年開催される「2020東京オリンピック・パラリンピック」のために全館改修中であり、そのため本会場において開催されることとなりました。このことは、我々も東京五輪の成功のために直接・間接に関与していることでもあります。

短剣道は、53cmという短い竹刀を構え合った近い間合いの中で、相手への胴・のどへの突き技のほか、銃剣道にはない面・小手への打ち技、相手の剣を持つ腕を押さえて打突する制体技といった多彩な技があることが魅力であり、選手の技倆も年々高度で多彩なものとなり、試合も益々充実してきていることは誠に喜ばしいことです。

だからこそ、「礼に始まり、礼に終わる」こと、そして相手を尊重し、お互いに高めあうという武道の修養の基本を大切にして頂きたいと思います。短剣道も競技である以上勝利を追求することは当然ですが、単に勝てば良いということではありません。どうか、ここに集う短剣道剣士の皆さん一人ひとりが、礼節を基本にして相手を敬い、日ごろ鍛えた心と技を存分に発揮し、短剣道の真髄である「怯まず、攻勢的」な技と姿勢を披露して、全日本大会に相応しい素晴らしい試合を、正々堂々と展開して頂きたいと思います。

おわりに、ご来賓並びに本大会の開催に格別のご支援・ご協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。挨拶といたします。

大会次第

9:00 ~ 9:30

開会式

- (1) 選手入場
- (2) 開会宣言
- (3) 国歌斉唱
- (4) 大会会長挨拶
- (5) 優勝旗返還
- (6) 来賓祝辞
- (7) 祝電披露
- (8) 審判長注意
- (9) 選手宣誓

9:30 ~ 9:45

試合場準備

9:45 ~ 12:45

個人戦

12:50 ~ 16:05

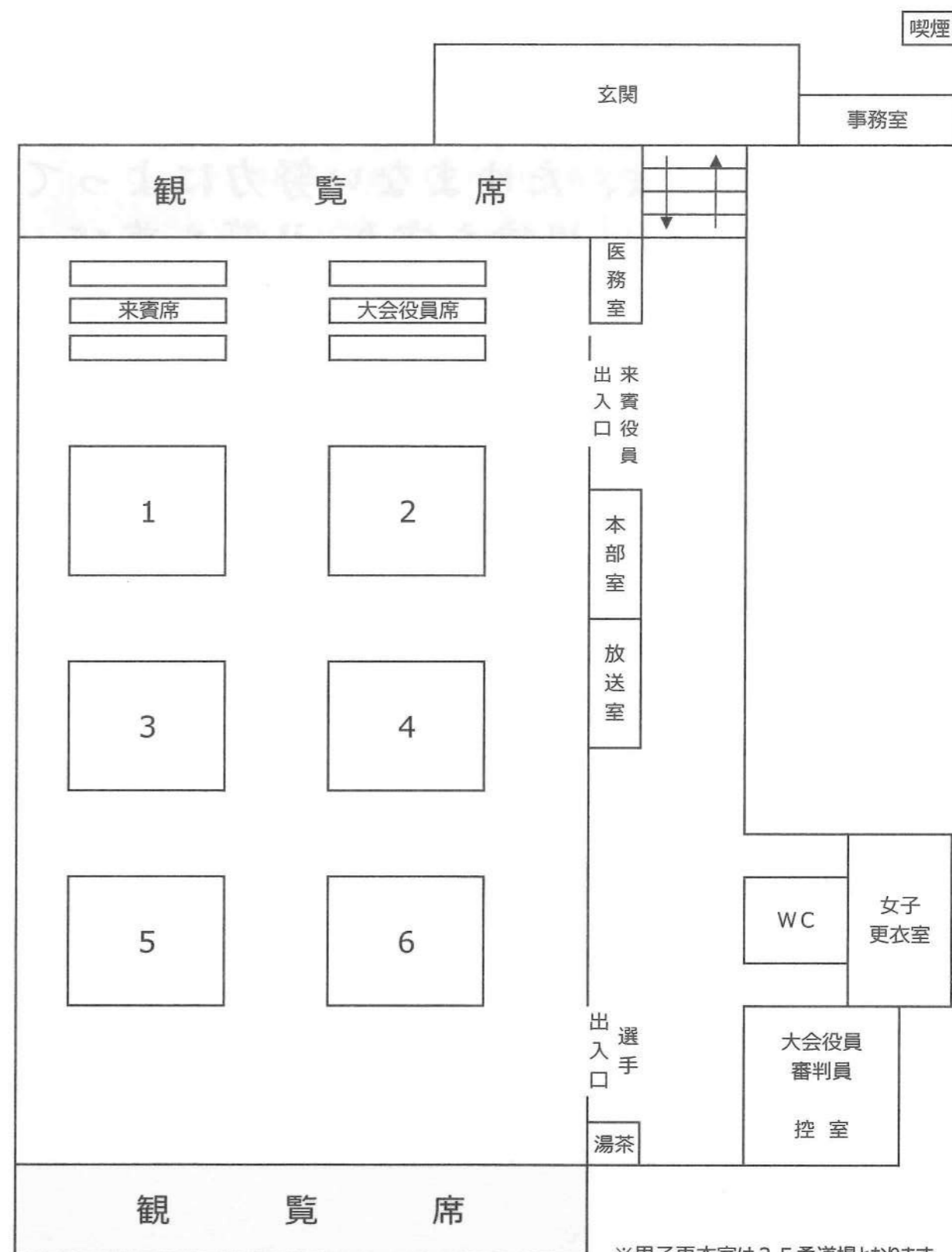
団体戦

16:30 ~ 16:55

閉会式

- (1) 役員・選手整列
- (2) 成績発表 (受賞選手整列)
- (3) 表彰
- (4) 大会委員長挨拶

大会会場図



※男子更衣室は2F柔道場となります。
 ※喫煙所は駐車場入口横にあります。

短剣道修行の指標

短剣道の修行は、たゆまない努力によって心身を鍛錬陶冶し、規律を守り、礼節を尊び、信義を重んずる等、社会人として必要な道徳性を高め、もって

正しく、 明るく、
強く、 逞しい、

人間形成を目指して精進するものである。

公益社団法人 全日本銃剣道連盟

短剣道の本旨

- 第1 短剣道は、わが国の伝統的な武術である剣術の「片手による小太刀の技」を基調として、明治中期に創成され発展した武道である。
- 第2 短剣道は、武士道的美風である、「誠実」「礼節」「勇氣」「質実剛健」及び「克己心」等を徳目として錬磨し、社会に有為な人間の育成を目的とするものである。
- 第3 短剣道は、「突く」「抜く」「打つ」「払う」「かわす」「足さばき」及び「制体動作」等の身体活動を通して、健康で豊かな生活を営むための、国民の健康・体力づくりに寄与するものである。
- 第4 短剣道は、短竹刀を片手で操作し、「突き技」「打ち技」「入り身制体技」により、比較的近い間合いで競い合う競技であり、怯まず攻勢的なところに特色がある。また、「短よく長を制する」ところに特徴があり、異種の武道種目との試合にも適応できる。
- 第5 短剣道は、稽古と試合を通して、「知」「情」「意」のバランスのとれた心身の発達を図り、社会への適応力を育成し、心肺機能・巧緻性・敏捷性・制体能力及び持久力を高めることができる。

短剣道の本質

短剣道の本質は武道としての心身の鍛錬にある。短剣道を志す者は、修行の常時を通じて誠実・礼節・信義・勇氣・質実剛健及び克己心等の精神的資質を養うとともに、常に相手を思いやり「勝って驕らず、敗れて卑屈にならない」正々堂々たる態度と、「礼に始まり、礼に終わる」武道的美風を身につけるよう、終生修行するものである。短剣道の特徴は近い間合いにおいて、突き技、打ち技を駆使するとともに、入身制体の活用で試合するところにある。

公益社団法人 全日本銃剣道連盟

武道憲章

武道は、日本古来の尚武の精神に由来し、長い歴史と社会の変遷を経て、術から道に発展した伝統文化である。

かつて武道は、心技一如の教えに則り、礼を修め、技を磨き、身体を鍛え、心胆を錬る修行道・鍛錬法として洗練され発展してきた。このような武道の特性は今日に継承され、旺盛な活力と清新な気風の源泉として日本人の人格形成に少なからざる役割を果たしている。

いまや武道は、世界各国に普及し、国際的にも強い関心が寄せられている。我々は、単なる技術の修練や勝敗の結果にのみおぼれず、武道の真髄から逸脱することのないよう自省するとともに、このような日本の伝統文化を維持・発展させるよう努力しなければならない。

ここに武道の新たな発展を期し、基本的な指針を掲げて武道憲章とする。

(目的)

第一条 武道は、武技による心身の鍛錬を通じて人格を磨き、識見を高め、有為の人物を育成することを目的とする。

(稽古)

第二条 稽古に当たっては、終始礼法を守り、基本を重視し、技術のみに偏せず、心技体を一体として修練する。

(試合)

第三条 試合や形の演武に臨んでは、平素錬磨の武道精神を発揮し、最善を尽くすとともに、勝っておごらず負けて悔まず、常に節度ある態度を堅持する。

(道場)

第四条 道場は、心身鍛錬の場であり、規律と礼儀作法を守り、静粛・清潔・安全を旨とし、厳粛な環境の維持に努める。

(指導)

第五条 指導に当たっては、常に人格の陶冶に努め、術理の研究・心身の鍛錬に励み、勝敗や技術の巧拙にとらわれることなく、師表にふさわしい態度を堅持する。

(普及)

第六条 普及に当たっては、伝統的な武道の特性を生かし、国際的視野に立って指導の充実と研究の促進を図るとともに武道の発展に努める。

昭和62年4月23日制定

日本武道協議会

武道の理念

武道は、武士道の伝統に由来する我が国で体系化された武技の修練による心技一如の運動文化で、柔道、剣道、弓道、相撲、空手道、合気道、少林寺拳法、なぎなた、銃剣道を修練して心技体を一体として鍛え、人格を磨き、道徳心を高め、礼節を尊重する態度を養う、国家、社会の平和と繁栄に寄与する人間形成の道である。

平成二十年十月十日制定

日本武道協議会

短剣道の有効打突部位・主な制体技



喉への突き



胴への突き



面打ち



小手打ち



右腕を下方に制体



右腕を抱え込む制体



右腕を上方に制体

この全日本短剣道大会は、スポーツ振興基金の助成事業です。



スポーツ振興基金
独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ振興基金は、政府からの出資金とスポーツ振興基金支援企業グループからの寄付金を原資とする運用益により、広くスポーツの普及・振興を図る事業に助成を行っています。

《スポーツ振興基金支援企業グループ》

平成27年12月1日現在 (50音順)

アクサ生命保険株式会社	住友生命保険相互会社	パナソニック株式会社
朝日生命保険相互会社	西武鉄道株式会社	富国生命保険相互会社
アサヒビール株式会社	ソニー株式会社	株式会社フジタ
株式会社安藤・間	株式会社損害保険ジャパン	株式会社フジテレビジョン
株式会社大林組	大成建設株式会社	前田建設工業株式会社
オリックス銀行株式会社	太陽生命保険株式会社	マスマチュアル生命保険株式会社
鹿島建設株式会社	第一生命保険株式会社	マニユライフ生命保険株式会社
株式会社熊谷組	大同生命保険株式会社	株式会社マルニファニング
株式会社鴻池組	株式会社竹中工務店	ミズノ株式会社
サッポロビール株式会社	中央三井信託銀行株式会社	株式会社みずほ銀行
サントリーホールディングス株式会社	T&Dフィナンシャル生命保険株式会社	みずほ信託銀行株式会社
三洋電機株式会社	東京海上日動火災保険株式会社	株式会社三井住友銀行
株式会社ジェイティービー	戸田建設株式会社	三井生命保険株式会社
ジブラルタ生命保険株式会社	凸版印刷株式会社	株式会社三菱東京UFJ銀行
清水建設株式会社	トヨタ自動車株式会社	株式会社村田製作所
新日鐵住金株式会社	西松建設株式会社	明治安田生命保険相互会社
住友信託銀行株式会社	日本生命保険相互会社	株式会社りそな銀行

大会要項

- 1 目的 短剣道の全日本大会を実施して、短剣道修練者に目標と機会を与え、短剣道の競技力の向上とその振興を図る。
- 2 日時 2020年2月16日(日) 8時受付 9時開会
- 3 会場 練馬区立総合体育館(〒177-0032 練馬区谷原1丁目7番5号)
- 4 主催 公益社団法人 全日本銃剣道連盟
- 5 出場選手資格 高校生以上の有段者とし、平成30年度全日本銃剣道連盟会費納入者で所属都道府県連盟に選抜された者であること。または、全日本銃剣道連盟が認める海外に在住している外国人。
- 6 試合区分及び選手の推薦
 - (1) 団体戦
3名を1チームとし、年令等の制限はしないものとする。各都道府県連盟及び所属団体ごとに3名の編成ができない場合、2名編成でも出場できるものとする。2名編成で出場するチームは中堅を欠員とすること。また、他都道府県連盟所属の選手をレンタル選手とすることができる。ただし、レンタル選手は他のチームとの重複はできない。
試合区分は以下のとおりとする。
 - ア. 成年の部
チーム名は県連盟または所属団体名とし、複数チーム出場することができる。ただし、高校生または女子選手が1名等の理由でチームが編成できない場合は成年の部に出場することができる。(高校生2名、成年1名での編成チームの成年の部への出場は認めない)
 - イ. 女子の部
各都道府県連盟及び所属団体ごとに女子選手3名を1チームとし、年令等の制限はしないものとする。チーム名は県連盟または所属団体名とし、複数チーム出場することができる。
 - ウ. 高校生の部
各都道府県連盟及び所属団体ごとに高校生選手(定時制・通信制高校生を含む)3名を1チームとする。チーム名は県連盟または所属団体・学校名とし、複数チーム出場することができる。
女子高校生選手出場が1名等の理由でチームが編成できない場合は、高校生の部に出場することができる。(女子高校生選手2名、男子高校生1名での編成チームの高校生の部への出場は認めない)
 - (2) 男子個人戦
試合区分は次のとおりとし、成年Aは同一チームから6名以内とする。その他の部門は出場者数の制限はしない。年齢基準は大会当日とする。
 - ア. 成年Aの部(35才以下) S.59.2.17以降、H.16.4.1以前に生まれた者で高校生を除く。
 - イ. 成年Bの部(36才以上50才以下) S.44.2.17以降、S.59.2.16以前に生まれた者。
 - ウ. 成年Cの部(51才以上) S.44.2.16以前に生まれた者。
 - エ. 高校生の部(都道府県銃剣道連盟所属の定時制・通信制を含んだ高校生でH.12.4.2以降、H.15.4.1以前に生まれた者)
 - (3) 女子個人戦
H.16.4.1以前に生まれた者(高校生以上)で希望者とし、出場者数の制限はしない。
- 7 表彰区分
 - (1) 団体戦 試合区分ごとに優勝、準優勝、第3位(2チーム)を表彰する。
 - (2) 個人戦 試合区分ごとに優勝、準優勝、第3位(2名)を表彰する。
- 8 出場申込及び参加料
 - (1) 申込方法
参加申込団体は別紙「申込用紙」を使用して所属県連盟事務局に参加料を添えて申込み、県連盟事務局は各都道府県内の団体から提出された申込書を取りまとめ、「書留郵便」で全日本銃剣道連盟事務局に申込むこと。(県連盟承認印が押印されていない申込書は受け付けない)

- (2) 大会参加料
出場の監督・選手1名につき、3,000円。
- (3) 参加料納入方法
大会参加申込締切後、出場チームの所属都道府県連盟は全銃剣連より請求書到着次第、直ちに郵便振替にて納入すること。下記(4)項の期日現在で参加申込みをしている選手・監督を参加料請求対象とし、大会当日に欠場した場合でも参加料の返還は行わない。
- (4) 申込期日
令和2年1月27日(月)必着

9 選手変更

- 申込締切後、病気・怪我等の理由により選手を変更する場合は医師の診断書等を添えて、選手変更届を大会当日9時30分までに選手変更受付に提出し、競技運営委員の承認を受けること。
ただし、申込後の団体戦選手のオーダーの変更、個人戦試合区分の異なる選手の変更は禁ずる。

10 大会試合・審判規則及び試合方法

- (1) 公益社団法人全日本銃剣道連盟「短剣道試合・審判規則及び細則」並びに本大会試合・審判規則に基づいて勝敗を決定する。
- (2) 試合は団体戦・個人戦ともにトーナメント方式により、優勝、準優勝、第3位(各2)を決定する。ただし、参加チームによって1回戦をリーグ戦にする場合がある。
- (3) 団体戦・個人戦ともに試合は3本勝負とし、試合時間は3分とする。時間内に勝負が決しない場合は判定とする。
- (4) 2名で編成するチームは、中堅を欠員とすること。また、2名で編成したチーム同士が対戦し、1勝1敗となった場合は、本数の多いチームを勝者とし、本数も同数の場合は、代表戦1本勝負により勝敗を決定する。
- (5) 接近した瞬間の制体打突は認める。
- (6) 試合の構えは右構えに統一する。
- (7) 選手の服装は白または紺の稽古着・袴(剣道着でも可)とし、道衣の色は上下混用でも良いものとする。ただし、団体戦出場選手は稽古着・袴の色をチームで統一し、段位識別章を稽古着左袖上部に着用すること。
- (8) 各選手は垂の中央部に「短剣道教則」別図-5の参加チーム名を記した名札を縫着するものとする。
- (9) 竹刀は「短剣道教則」別図-2の規格の竹刀とし、それ以外は使用できない。
- (10) 「短剣道教則」別図-3の胸当または補助具(1)胸当を必ず着用すること。銃剣道用裏布団の着用は認めない。
- (11) 試合者が相互の礼の際に名札・段位識別章及び胸当または補助具を着用していない場合は不戦負けとすることがある。
- (12) 審判員は公益社団法人全日本銃剣道連盟指定A級審判員のうち指名された者とする。
- (13) 審判員の構成は主審1名、副審2名をもって組織し、審判員の服装は「銃剣道等の服装に関する基準(平成20年4月1日改正)」及び「銃剣道試合・審判規則及び細則」第5条及び細則第4条による。
- (14) その他は審判・監督会議にて通知する。

11 参加上の注意

- (1) 各チームの監督はその責任を明確にするため、全日本銃剣道連盟が配布する監督章を着装すること。監督を選手が兼務する場合は、配布の監督章を試合場に持参すること。
- (2) 試合場内での運動靴の使用、試合場以外での日本武道館内の裸足歩行は禁止する。
- (3) 道場内での運動靴、サポーター、足袋等の使用は原則として禁止する。ただし特別な事情がある場合は、審判長の承認によりサポーター、足袋等を使用することができる。
- (4) 参加者はスポーツ傷害保険に加入すること。

12 その他

- (1) 大会当日午前8時20分より体育館内剣道場において審判・監督会議を行う。
- (2) 組合せ抽選は主催者にて行うものとし、組合せに関する異議の申立ては一切受け付けない。
- (3) 宿泊は別紙「宿泊案内書」による。

大会役員

(順不同敬称略)

大会名誉顧問

防衛大臣	河野 太郎	スポーツ庁長官	鈴木 大地
(公財)日本体育協会会長	伊藤 雅俊	(公財)日本武道館会長 日本武道協議会会長	高村 正彦
(公社)全日本銃剣道連盟名誉会長	酒井 健		

大会会長

番匠幸一郎

大会副会長

鈴木 健 片山幸太郎 市野 保己

大会顧問

靖國神社宮司	山口 建史	(公財)全日本空手道連盟会長	笹川 堯
(公財)日本武道館理事長	白井日出男	(公財)全日本弓道連盟会長	増田規一郎
(公財)日本武道館常任理事・事務局長	三藤 芳生	(公財)合気会理事長	植芝 守央
陸上幕僚長	湯浅 悟郎	(一財)少林寺拳法連盟会長	川島 一浩
海上幕僚長	山村 浩	(公財)全日本なぎなた連盟会長	佐藤 浩市
航空幕僚長	丸茂 吉成	(公社)全日本銃剣道連盟顧問	川井 武彦
陸上幕僚副長	竹本 竜司	(公社)全日本銃剣道連盟顧問	田中 保彦
北部方面總監	吉田 圭秀	(公社)全日本銃剣道連盟顧問	川名 宏
東北方面總監	上尾 秀樹	(公社)全日本銃剣道連盟参与	上村 正
東部方面總監	小野塚貴之	(公社)全日本銃剣道連盟参与	竹下 利一
中部方面總監	野澤 真	(公社)全日本銃剣道連盟参与	村井 敏夫
西部方面總監	本松 敬史	北海道銃剣道連盟会長	樫村 天臣
富士学校長	高田 祐一	青森県銃剣道連盟会長	高橋 修一
第1師団長	大庭 秀昭	岩手県銃剣道連盟会長	玉澤徳一郎
第1空挺団長	戒田 重雄	宮城県銃剣道連盟会長	愛知 治郎
自衛隊体育学校長	谷村 博志	秋田県銃剣道連盟会長	石井 実
陸上幕僚監部監理部長	徳永 勝彦	山形県銃剣道連盟会長	高橋 光男
陸上幕僚監部運用支援・訓練部長	末吉 洋明	福島県銃剣道連盟会長	丹治 智幸
(公社)隊友会理事長	折木 良一	茨城県銃剣道連盟会長	新谷 和也
(一社)日本郷友連盟会長	寺島 泰三	栃木県銃剣道連盟会長	船田 元
(公社)自衛隊家族会会長	伊藤 康成	群馬県銃剣道連盟会長	中曾根弘文
(一財)全日本剣道連盟会長	張 富士夫	埼玉県銃剣道連盟会長	石野 貢三
(公財)全日本柔道連盟会長	山下 泰裕	千葉県銃剣道連盟会長	御山 昇
(公財)日本相撲連盟会長	南 和文	東京都銃剣道連盟会長	長島 昭久

神奈川県銃剣道連盟会長

山梨県銃剣道連盟会長

新潟県銃剣道連盟会長

富山県銃剣道連盟会長

石川県銃剣道連盟会長

福井県銃剣道連盟会長

長野県銃剣道連盟会長

岐阜県銃剣道連盟会長

静岡県銃剣道連盟会長

愛知県銃剣道連盟会長

三重県銃剣道連盟会長

滋賀県銃剣道連盟会長

京都府銃剣道連盟会長

大阪府銃剣道連盟会長

兵庫県銃剣道連盟会長

奈良県銃剣道連盟会長

和歌山県銃剣道連盟会長

鳥取県銃剣道連盟会長

島根県銃剣道連盟会長

岡山県銃剣道連盟会長

広島県銃剣道連盟会長

山口県銃剣道連盟会長

徳島県銃剣道連盟会長

香川県銃剣道連盟会長

愛媛県銃剣道連盟会長

高知県銃剣道連盟会長

福岡県銃剣道連盟会長

佐賀県銃剣道連盟会長

長崎県銃剣道連盟会長

鈴木 健

加瀬 昇

北條 雄一

濱谷 隆平

紐野 義昭

稲田 朋美

本郷 一彦

堀 孝正

和田 篤夫

野中 泰志

田村 憲久

小林 久真

植田 喜裕

寺地都喜雄

小田 幸昌

米津 浩幸

尾崎 要二

赤澤 亮正

成相 安信

山根 正志

沖宗 正明

島田 教明

神原 常経

辻村 修

本宮 勇

今村 功

吉田 邦雄

石倉 秀郷

三浦 正司

熊本県銃剣道連盟会長

大分県銃剣道連盟会長

宮崎県銃剣道連盟会長

鹿児島県銃剣道連盟会長

沖縄県銃剣道連盟会長

全日本学生銃剣道連盟会長

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟 範士九段

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

(公社)全日本銃剣道連盟理事

沼沢 満

亀井 重義

児玉 慎二

竹原 光則

山縣 正明

戸水 俊輔

兼坂 弘道

石崎 八藏

江川 友親

岩瀬 和敏

荒木 秋男

大丸 知之

上萬 淳

野稲 正

津田 昌泰

松岡 裕子

渡邊 清吉

今村 辰義

中村 真彦

佐藤 亨

高柳 陽一

矢野 満

瀬尾 憲次

井澤 継男

松田 健治

松本栄一郎

高木未乃理

山本 頼人

大会参与

(一財)全日本剣道連盟専務理事

(公財)全日本柔道連盟専務理事

(公財)日本相撲連盟専務理事

(公財)全日本空手道連盟専務理事

(公財)全日本なぎなた連盟専務理事

陸上幕僚監部監理部広報室長

海上幕僚監部人事教育部教育課長

中谷 行道

中里 壮也

安井 和男

有竹 隆佐

吉井美惠子

牧野 雄三

降旗 琢丸

航空幕僚監部人事教育部教育課長

東部方面總監部防衛部長

第1普通科連隊長

第31普通科連隊長

第32普通科連隊長

第1空挺団高級幕僚

東部方面總監部総務部広報室長

鈴木 繁直

惠谷 昇平

小倉 好文

川村 恭也

湯下兼太郎

入江 一博

甲田 宏

大会競技役員

大会委員長	鈴木 健				
総務委員	矢野 満	小野 照明	高橋 信子		
庶務委員	杉山 栄造	園田 利夫	望月 健次	平本 梯子	
医療委員	石坂 隆博				
役員受付委員※	木船 洋	山口 和夫			
来賓受付委員	宮田 翔平	柳澤 晃兵	諸橋 俊也	光原 修平	
選手受付委員※	井上 光章	伊勢田旭洸	川淵 慎吾	田中 舞	
	藤澤 哲雄	市川 弥涼			
接待委員	中野渡順子	稲葉 麻維			
放送委員	野原 智恵	栗原 亮子			
成績調査委員	井上 光章	伊勢田旭洸	川淵 慎吾	田中 舞	
	藤澤 哲雄	市川 弥涼			
成績記録委員	近藤 真彦	鈴木 浩一	村山 貴彦	山崎 敬士	
筆耕委員	渡辺 正	花井 久江			
競技運営委員	衛藤 敬輔	佐久間 岬	白田 峻		
会場整理委員	佐々木 亮	橋川 信彦	上田 真司	堀江 齋仁	
	木船 洋	山口 和夫			
駐車場整理委員	雄山 大	渡辺 悠太	山村 周平	宮本 欣吾	
	井上 陸	中嶋 一貴	宮部 忠大	宮崎 達也	
	安野 真規				
試合場運営委員					
第1試合場	主 渡辺 誠	副 安齊 翔太			
	森 裕介	松本 拓也	佐藤 大晟	小宮功太郎	
第2試合場	主 岩下 英樹	副 鈴木 康彦			
	松本 龍弥	進野 永吉	鎌田 裕太	山口 奨太	
第3試合場	主 坂口 仁	副 阿保 優樹			
	岩本 歩	桑原 優亮	古矢 翔	鈴木 優志	
第4試合場	主 押田 翔太	副 堀 圭也			
	小柏 賢太	星野 渚	皆川 雅樹	和田 勇輝	
第5試合場	主 恩田 秀樹	副 津島 良平			
	渡邊 峻人	江口 颯斗	荒木 輝	芳賀 赴人	
第6試合場	主 吉岡 秀和	副 老岐 大河			
	落合 礼智	大木 高志	佐藤 友樹	内田 律斗	

大会審判員

審判長	伊藤 武人				
第1試合場	主 関 高				
	佐藤 亨	寺阪 清仁	渡邊 正一	田代 勝	
	松本 金蔵	小澤 隆志	山地 修	浦部 聖二	
第2試合場	主 村井 敏夫				
	昆野 優	小川 功	佐々木利朗	加藤 正樹	
	桑田 文人	飯島 寿志	平尾多津彦	松本 直貴	
第3試合場	主 石井 実				
	御山 昇	熊代 弘	前田 努	川上 博之	
	滝本 繁幸	冨 清治	武田 省吾		
第4試合場	主 箱崎 貢				
	諸石 卓三	中島 克直	三田村則昭	藤原 秀詳	
	千尋 修	山田 英昭	古市 正樹		
第5試合場	主 菊池 洋行				
	水津 勝美	石井 博衛	佐賀良幸光	川見 清	
	明平 裕	中元 光秋	前村 裕次		
第6試合場	主 山田 正雄				
	坂田安太郎	堀川 明	山口 富男	高柳 陽一	
	大竹 広基	田中日出道	村田 興嗣		

個人戦組合せ <<成年A>>

Aブロック

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦
第 2 試 合 場	1	渡辺 由樹 (秋田・第21普通科連隊)					
	2	望月 皓平 (神奈川・神奈川県選抜)			13		
	3	岡田 直 (高知・第50普通科連隊)		1		37	
	4	中島 慎二 (静岡・第1戦車大隊)				14	
	5	大谷 健悟 (群馬・第12通信隊)					49
	6	関澤 良太 (北海道・第18普通科連隊)					
	7	小林 継人 (静岡・普通科教導連隊)			15		
	8	横堀 弘之 (千葉・第1空挺団)		2		38	
	9	佐々木康行 (宮城・宮城県選抜)					
	10	野澤 和将 (栃木・栃木県選抜)				16	
	11	岡田 湧太 (静岡・特科教導隊)					
	12	迎 一馬 (埼玉・第32普通科連隊)			17		
	13	遠藤 明男 (福島・郡山)		3		39	
	14	吉田 充宏 (長崎・第16普通科連隊)				18	
	15	飯嶋 一 (東京・A L S O K)					50
	16	八木橋貴宏 (青森・第39普通科連隊)					
	17	安部 大輝 (茨城・百里)			19		
	18	白石 尚也 (愛媛・中部方面特科隊)		4		40	
	19	三桝 玄太 (静岡・実験団剣勇会)					
	20	高井 洸太 (新潟・第2普通科連隊)			20		

準々決勝戦へ

個人戦組合せ <<成年A>>

Bブロック

5回戦	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	試合場
					21	平井 友章 (香川・香川県選抜)	第 2 試 合 場
				21	22	久下 博生 (神奈川・防衛大学校)	
				5	23	仲田 将太 (静岡・第34普通科連隊)	
			41		24	榊田 晴公 (宮城・第22即応機動連隊)	
			22		25	詹 彧彬 (国際・台湾選抜)	
					26	藤田 克 (秋田・秋田県選抜)	
				23	27	小田切瑠晃 (山梨・博真館)	
				6	28	吉田 真也 (千葉・千葉県選抜)	
			42		29	馬場 大地 (長崎・第16普通科連隊)	
			24		30	岡田 陸斗 (静岡・第1戦車大隊)	
					31	櫻本 凌斗 (群馬・第12偵察隊)	
				25	32	佐藤 和也 (宮城・第6偵察隊)	
				7	33	上口 涉 (兵庫・第36普通科連隊)	
			43		34	石田 哲也 (静岡・機甲教導連隊)	
			26		35	清水 翔太 (埼玉・第32普通科連隊)	
					36	阿部 謙 (神奈川・第31普通科連隊)	
				27	37	成尾 貞直 (福島・郡山)	
				8	38	横田 賢太 (北海道・第11高射特科隊)	
			44		39	吉村 佳祐 (静岡・普通科教導連隊)	
			28		40	熱海 智一 (東京・A L S O K)	

準々決勝戦へ

個人戦組合せ <<成年A>>

Cブロック

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦
第 2 試 合 場	41	大塚 雅也 (静岡・第1戦車大隊)					
	42	小笠原一真 (神奈川・防衛大学校)		9			
	43	中川 誉久 (宮城・東北福祉大学)				45	
	44	大槻 栄喜 (福島・郡山)					30
	45	松本 宏樹 (千葉・第1空挺団)					
	46	戸島 克徳 (秋田・第21普通科連隊)					53
	47	雨宮 嶺人 (山梨・山梨県選抜)		10			
	48	大西 洸 (高知・第50普通科連隊)				46	
	49	金内 克典 (静岡・第34普通科連隊)					32
	50	豊吉 雅則 (北海道・第11高射特科隊)					
	51	野原 亮 (神奈川・本間道場)					57
	52	結城翔一朗 (静岡・普通科教導連隊)		11			
53	須藤 淳 (青森・第39普通科連隊)				47		
54	孫 白龍 (国際・国際武道大学)					34	
55	横山 怜 (東京・ALSOK)						
56	澤井 翔平 (群馬・群馬からっ風)					54	
57	木原 航平 (宮城・第22即応機動連隊)		12				
58	山本 佳祐 (愛媛・中部方面特科隊)				48		
59	赤間 勇仁 (静岡・機甲教導連隊)					36	
60	海野 貴之 (茨城・茨城教員選抜)						

準々決勝戦へ

個人戦組合せ <<成年A>>

Dブロック

5回戦	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	試合場
					61	堤 烈風 (静岡・駒門)	第 4 試 合 場
			13		62	小林 晃成 (埼玉・第32普通科連隊)	
				1	63	佐竹 武 (宮城・第6偵察隊)	
			37		64	中前 圭輔 (長崎・第16普通科連隊)	
				14	65	奥田 大貴 (兵庫・第36普通科連隊)	
			49		66	星 龍太郎 (群馬・第12通信隊)	
				15	67	永田 侑揮 (千葉・第1空挺団)	
				2	68	安齋 健太 (静岡・第34普通科連隊)	
			38		69	小松 岳斗 (秋田・第21普通科連隊)	
				16	70	伊藤 友貴 (三重・第33普通科連隊)	
			55		71	古川クリスチアン (栃木・栃木県選抜)	
				17	72	阿部 樹 (宮城・第22即応機動連隊)	
				3	73	岡村 健志 (高知・第50普通科連隊)	
			39		74	木香 芳紀 (静岡・実験団剣勇会)	
				18	75	佐藤 元紀 (新潟・第2普通科連隊)	
			50		76	斎藤 翼 (群馬・第12通信隊)	
				19	77	小山 錬 (青森・第39普通科連隊)	
				4	78	武井千一郎 (神奈川・防衛大学校)	
			40		79	山田 幸輝 (静岡・機甲教導連隊)	
				20	80	鄭 光宏 (国際・台湾選抜)	

準々決勝戦へ

個人戦組合せ <<成年A>>

Eブロック

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦
第 4 試 合 場	81	吉田信太郎 (静岡・第1戦車大隊)					
	82	伊藤 雅大 (秋田・第21普通科連隊)					
	83	関山 大和 (神奈川・防衛大学校)					
	84	高濱 雄太 (長崎・第16普通科連隊)					
	85	四倉 広樹 (群馬・第12通信隊)					
	86	砂賀 ヒロ (埼玉・第32普通科連隊)					
	87	茂庭 将貴 (宮城・第22即応機動連隊)					
	88	犬田 翔吾 (千葉・第1空挺団)					
	89	芹川 将司 (静岡・特科教導隊)					
	90	古川 益喜 (新潟・第2普通科連隊)					
					51		
						56	準 々 決 勝 戦 へ
91	渡邊 瑞樹 (福島・郡山)						
92	野原 崇 (神奈川・本間道場)						
93	佐塚 純 (静岡・第34普通科連隊)						
94	寺嶋 勇次 (高知・第50普通科連隊)						
95	星 亮大 (群馬・第12偵察隊)						
96	前川 啓延 (静岡・実験団剣勇会)						
97	榎本 衛 (山梨・山梨県選抜)						
98	小寺澤潤樹 (京都・大久保)						
99	高橋 優太 (宮城・第6偵察隊)						
100	大内 絢人 (静岡・機甲教導連隊)						

個人戦組合せ <<成年A>>

Fブロック

5回戦	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	試合場
					101	工藤 勇人 (宮城・東北福祉大学)	第 4 試 合 場
					102	須永 拓也 (静岡・普通科教導連隊)	
					103	南 剛志 (東京・A L S O K)	
					104	菰渕 貴彦 (香川・香川県選抜)	
					105	中村貴之介 (長崎・第16普通科連隊)	
					106	垣内 聖悟 (兵庫・第36普通科連隊)	
					107	大竹 裕明 (福島・郡山)	
					108	岩佐 巴 (山梨・博真館)	
					109	富田 湧己 (静岡・第1戦車大隊)	
					110	藤崎 慎平 (千葉・下志津高射教導隊)	
					111	小倉 洋平 (青森・第39普通科連隊)	第 4 試 合 場
					112	戸丸 剣 (埼玉・第1施設大隊)	
					113	宮下 聖也 (静岡・駒門)	
					114	葉 人瑋 (国際・台湾選抜)	
					115	田澤 真貴 (北海道・第18普通科連隊)	
					116	佐藤 正樹 (秋田・秋田県選抜)	
					117	春原 拓親 (群馬・第12通信隊)	
					118	土屋 範洋 (静岡・実験団剣勇会)	
					119	市川 大作 (愛媛・中部方面特科隊)	
					120	釜坂 亮祐 (神奈川・防衛大学校)	

個人戦組合せ <<成年A>>

Gブロック

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦
第 6 試 合 場	121	山口 佑真 (神奈川・防衛大学校)					
	122	藤田 開 (静岡・第1戦車大隊)		1	9		
	123	牧野 恭章 (秋田・第21普通科連隊)				33	
	124	山下 裕生 (高知・第50普通科連隊)				10	
	125	若狭 峻匡 (千葉・第1空挺団)					49
	126	木村 健 (栃木・栃木県選抜)					
	127	岡元 一樹 (宮城・第22即応機動連隊)		2	11		
	128	平井 良太 (長崎・第16普通科連隊)				34	
	129	佐藤 岳 (静岡・普通科教導連隊)					12
	130	藤井 弾 (茨城・百里)					
	131	寺田 拓也 (埼玉・第32普通科連隊)					
	132	矢吹 智彦 (福島・郡山)		3	13		
	133	佐々木拓也 (静岡・第34普通科連隊)				35	
	134	望月 祐紀 (北海道・第11高射特科隊)				14	
	135	小松澤拓矢 (東京・ALSOK)					50
	136	山谷 一生 (青森・第39普通科連隊)					
	137	渡邊 将貴 (群馬・第12通信隊)		4	15		
	138	南條 淳 (徳島・徳島県選抜)				36	
	139	蜂谷 悠太 (静岡・機甲教導連隊)					16
	140	笠原 悠 (新潟・第2普通科連隊)					

準々決勝戦へ

個人戦組合せ <<成年A>>

Hブロック

5回戦	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	試合場
					141	野田 峻祐 (神奈川・本間道場)	第 6 試 合 場
				17	142	齋藤 俊文 (宮城・第6偵察隊)	
			5		143	大友 一樹 (静岡・実験団剣勇会)	
		37			144	丹田 将司 (兵庫・第36普通科連隊)	
			18		145	平田 清政 (千葉・第1空挺団)	
					146	鈴木 和也 (山梨・博真館)	
			19		147	長尾 一宏 (秋田・第21普通科連隊)	
			6		148	中平 悠介 (高知・第50普通科連隊)	
					149	鈴木 孝信 (静岡・普通科教導連隊)	
			20		150	原澤 雄樹 (新潟・第2普通科連隊)	
					151	吉田 正也 (埼玉・第32普通科連隊)	
			21		152	佐々木 駿 (静岡・第34普通科連隊)	
			7		153	菅野 大地 (宮城・第22即応機動連隊)	
					154	山田 悠貴 (愛媛・中部方面特科隊)	
			22		155	小中 守 (北海道・第18普通科連隊)	
					156	五十嵐 潤 (群馬・第12偵察隊)	
			23		157	浅利 勇樹 (東京・ALSOK)	
			8		158	中沢 元貴 (静岡・駒門)	
					159	犬飼 将貴 (青森・第39普通科連隊)	
			24		160	張 伯晟 (国際・台湾選抜)	

準々決勝戦へ

個人戦組合せ <<成年A>>

MEMO

準々決勝戦～決勝戦

試合場	選手名 (チーム名)	準々決勝	準決勝	決勝 【第2試合場】	
第2試合場	Aブロック ()	58	60	61	
	Bブロック ()				
	Cブロック ()	59			
	Dブロック ()				
第4試合場	Eブロック ()	58	59		
	Fブロック ()				
第6試合場	Gブロック ()	61			59
	Hブロック ()				

個人戦組合せ 《成年B》

Aブロック

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準々決勝
第 3 試 合 場	1	小倉 弘之 (静岡・普通科教導連隊)					
	2	佐野 英彦 (神奈川・神奈川県選抜)					
	3	丸山 育男 (新潟・新潟県選抜)					
	4	保志 智康 (千葉・第1空挺団)					
	5	宮下 寛 (静岡・駒門)					
	6	三浦 玄德 (東京・ALSOK)					
	7	有馬 誠二 (宮城・第22即応機動連隊)					
	8	新谷 嘉成 (大阪・大阪府選抜)					
	9	小野 久和 (山梨・博真館)					
	10	岡戸 秀幸 (埼玉・第1施設大隊)					
	11	赤羽 宏樹 (北海道・第11高射特科隊)					
	12	菅原 勝人 (福島・須賀川市銃剣道スポーツ少年団)					
	13	江崎 哲浩 (三重・第33普通科連隊)					
	14	小倉 保則 (栃木・宇都宮支部)					
	15	鈴木 崇之 (神奈川・本間道場)					
	16	中嶋 克成 (山口・山口県選抜)					
	17	金丸 正武 (静岡・駒門)					

トーナメント図: 1回戦 (1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, 11-12, 13-14, 15-16), 2回戦 (19, 37, 5, 38, 8, 39, 9, 54), 3回戦 (1, 37, 6, 38, 8, 39, 9, 54), 4回戦 (19, 37, 5, 38, 8, 39, 9, 54), 準々決勝 (19, 37, 5, 38, 8, 39, 9, 54), 準決勝戦へ (61)

個人戦組合せ 《成年B》

Bブロック

準々決勝	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	試合場
					18	小川 直希 (高知・第50普通科連隊)	第 3 試 合 場
					19	竹内 尊 (静岡・機甲教導連隊)	
					20	菅野 清光 (福島・郡山)	
					21	永安 恭平 (神奈川・防衛大学校)	
					22	蘭田 泰之 (長崎・第16普通科連隊)	
					23	サディク・フセイン (東京・東部支部)	
					24	卓 穎吾 (国際・台湾選抜)	
					25	関根 卓範 (栃木・第12特科隊)	
					26	福岡 由晃 (三重・第33普通科連隊)	
					27	櫻井 公人 (北海道・第18普通科連隊)	
					28	鈴木 健介 (茨城・茨城教員選抜)	
					29	鬼塚 千春 (兵庫・第36普通科連隊)	
					30	長友 大典 (千葉・下志津高射教導隊)	
					31	丸島 和弘 (静岡・実験団剣勇会)	
					32	岩本 健志 (神奈川・第31普通科連隊)	
					33	近野 泰則 (宮城・宮城県選抜)	
					34	井澤 周作 (山梨・山梨県選抜)	

トーナメント図: 1回戦 (18-19, 20-21, 22-23, 24-25, 26-27, 28-29, 30-31, 32-33), 2回戦 (20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33), 3回戦 (41, 42, 43, 44), 4回戦 (55, 56), 準々決勝 (55, 56), 準決勝戦へ (62)

個人戦組合せ 《成年B》

Cブロック

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準々決勝
第 3 試 合 場	35	菊池 純 (静岡・第34普通科連隊)					
	36	酒巻三紀雄 (新潟・第2普通科連隊)					
	37	小山 嗣信 (東京・東部支部)					
	38	戸村 優 (宮城・第22即応機動連隊)					
	39	仙洞田 敦 (山梨・博真館)					
	40	山内 剛一 (神奈川・神奈川県選抜)					
	41	遠藤 真 (北海道・第11高射特科隊)					
	42	松浦 備 (茨城・守道館)					
	43	望月 一馬 (静岡・駒門)					
	44	和田 典久 (埼玉・第1施設大隊)					
	45	長澤 直人 (秋田・秋田県選抜)					
	46	大庭 勇希 (栃木・第12特科隊)					
	47	葛西 清貴 (静岡・実験団剣勇会)					
	48	田尻 公貴 (神奈川・第31普通科連隊)					
	49	西田 寛樹 (高知・第50普通科連隊)					
50	蔡 弘道 (国際・台湾選抜)						
51	鈴木 文彦 (北海道・第11高射特科隊)						

準決勝戦へ

Dブロック

準々決勝	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	試合場
					52	山口 徹 (北海道・第18普通科連隊)	第 3 試 合 場
					53	安西 直毅 (神奈川・本間道場)	
					54	宍浦 功二 (三重・第33普通科連隊)	
					55	重松 哲士 (高知・第50普通科連隊)	
					56	富永 靖隆 (千葉・下志津高射教導隊)	
					57	長島 敦 (茨城・百里)	
					58	竹内 巨樹 (静岡・普通科教導連隊)	
					59	山田 壮一 (宮城・宮城県選抜)	
					60	下元 啓五 (東京・ALSO K)	
					61	盛内 利幸 (神奈川・第31普通科連隊)	
					62	平 裕任 (兵庫・第36普通科連隊)	
					63	斑目 貴広 (福島・須賀川市銃剣道スポーツ少年団)	
					64	鈴木 慎吾 (静岡・機甲教導連隊)	
					65	石原 勝 (山梨・博真館)	
					66	安藤 勝 (栃木・第12特科隊)	
					67	北條 博孝 (兵庫・兵庫県選抜)	
					68	山本 晋平 (静岡・実験団剣勇会)	

準決勝戦へ

個人戦組合せ <<成年B>>

準決勝戦～決勝戦

試合場	選手名 (チーム名)	準決勝	決勝
第 3 試 合 場	Aブロック ()	65	67
	Bブロック ()		
	Cブロック ()	66	
	Dブロック ()		

個人戦組合せ <<成年C>>

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
第 6 試 合 場	1	武藤 裕一 (山梨・山梨県選抜)	25	41	53	59	62
	2	桃田 勲 (大阪・大阪府選抜)					
	3	門脇 征義 (栃木・宇都宮支部)	42				
	4	徐 幸光 (国際・台湾選抜)					
	5	鈴江 俊和 (徳島・徳島県選抜)	27	43			
	6	佐野 充 (東京・東部支部)					
	7	小川 忠彦 (山梨・博真館)	28	44			
	8	船城 明 (徳島・徳島県選抜)					
	9	池田 俊幸 (東京・東部支部)	29	45			
	10	青野泰二郎 (京都・大久保)					
	11	山下 鐵雄 (東京・多摩支部)	30	46			
	12	相野 照昭 (青森・青森県選抜)					
	13	長谷川 元 (新潟・新潟県選抜)	31	47			
	14	井草 康之 (東京・東部支部)					
	15	仁木 浩志 (徳島・徳島県選抜)	32	48			
	16	須合 元 (秋田・秋田県選抜)					
	17	鈴木 利広 (栃木・第12特科隊)	48	56			
	18	武島 英人 (東京・多摩支部)					
	19	深澤 利彦 (山梨・山梨県選抜)	48	56			
	20	藤村 美樹 (大阪・大阪府選抜)					
	21	廣嶋 宏二 (栃木・宇都宮支部)	48	56			
	22	星野 聖 (茨城・守道館)					
	23	矢部 好勝 (福島・須賀川市銃剣道スポーツ少年団)	48	56			
	24	渡邊 清吉 (東京・東部支部)					

個人戦組合せ 《女子》

Aブロック

試合場	No.	選手名(都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決勝
第 1 試 合 場	1	岩谷 真美 (福岡・福岡県選抜)						
	2	小野有紀乃 (群馬・群馬県選抜)						
	3	近野 優香 (宮城・第22即応機動連隊)						
	4	森 万弥 (三重・第33普通科連隊)						
	5	平林 弓子 (千葉・千葉県選抜)						
	6	山本衣里菜 (栃木・白鷗大学)						
	7	黄 鈺婷 (国際・台湾選抜)						
	8	鈴木 弥生 (神奈川・本間道場)						
	9	渡部 桃音 (秋田・第21普通科連隊)						
	10	江連 理奈 (栃木・栃木女子選抜)						
	11	小川 愛美 (山梨・博真館)						
	12	鈴木 裕加 (福島・郡山)						
	13	上田 碧 (福岡・福岡県選抜)						
	14	青柳みさえ (東京・練馬)						
	15	上田 晶 (福岡・福岡県選抜)						
	16	周 漢思 (国際・台湾選抜)						
	17	今村 美波 (埼玉・第32普通科連隊)						
	18	軽部久美子 (福島・郡山)						
	19	渡邊 結花 (群馬・群馬県選抜)						
	20	坪井 愛月 (茨城・茨城県教員選抜)						
	21	大野 裕美 (北海道・北海道選抜)						
	22	佐藤 飛鳥 (福島・須賀川市銃剣道スポーツ少年団)						
	23	福田 温 (宮城・第22即応機動連隊)						
	24	石橋 由紀 (栃木・栃木女子選抜)						
	25	三橋 環 (千葉・千葉県選抜)						

個人戦組合せ 《女子》

Bブロック

準決勝	準々決勝	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名(都道府県名・チーム名)	試合場
					26	先崎 志帆 (福島・郡山)	第 1 試 合 場
					27	中倉 叶絵 (東京・練馬)	
					28	洪 慧美 (国際・台湾選抜)	
					29	中嶋 優紀 (福岡・福岡県選抜)	
					30	根本 尚美 (千葉・千葉県選抜)	
					31	横田 南美 (栃木・白鷗大学)	
					32	倉橋 瑞季 (愛媛・愛媛県選抜)	
					33	西村優紀恵 (神奈川・防衛大学校)	
					34	木下 愛理 (京都・大久保)	
					35	森田 安美 (宮城・第22即応機動連隊)	
					36	田中 理子 (群馬・群馬県選抜)	
					37	斑目 凜花 (福島・須賀川市銃剣道スポーツ少年団)	
					38	佐々木寿代 (栃木・栃木女子選抜)	
					39	山口あや子 (千葉・千葉県選抜)	
					40	中原 綾香 (福岡・福岡県選抜)	
					41	細井 智穂 (秋田・第21普通科連隊)	
					42	野藤美由樹 (北海道・北海道選抜)	
					43	村山 多笑 (埼玉・第32普通科連隊)	
					44	高橋まどか (東京・練馬)	
					45	山内 美咲 (神奈川・厚木山田道場)	
					46	遠藤 詩枝 (福島・須賀川市銃剣道スポーツ少年団)	
					47	松井 香奈 (栃木・白鷗大学)	
					48	宿利 佳美 (福岡・福岡県選抜)	
					49	宮澤 響子 (山梨・山梨県選抜)	
					50	森川 愛彩 (秋田・第21普通科連隊)	

個人戦組合せ 《高校生》

Aブロック

試合場	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決勝
第 5 試 合 場	1	真木 蒼生 (茨城・茨城県選抜)	1	31	47	55	59	61
	2	竹原 颯人 (岩手・紫波銃剣道クラブ)						
	3	岩間 彪流 (神奈川・横浜修悠館)	2	32	48	56	58	
	4	山中 大世 (栃木・文星芸大附属高校)						
	5	岩佐 佑 (山梨・博真館)	3	33	49	53	54	
	6	岡本 蓮音 (神奈川・横浜修悠館)						
	7	菅家 拓真 (神奈川・横浜修悠館)	4	34	50	52	57	
	8	深谷 賢志 (福島・須賀川市銃剣道少年団)						
	9	坪 翔生 (茨城・勝田工業高校)	5	35	51	51	60	
	10	山崎 空音 (神奈川・横浜修悠館)						
	11	今村 龍斗 (神奈川・横浜修悠館)	6	36	52	50	58	
	12	佐藤 飛真 (宮城・柴田農林高校)						
	13	小瀧 翔 (茨城・水戸クラブ)	7	37	53	53	54	
	14	今田 拓夢 (神奈川・横浜修悠館)						
	15	豊田 朋樹 (神奈川・横浜修悠館)	8	38	54	52	57	
	16	杉戸 洸太 (栃木・文星芸大附属高校)						
	17	久木田崇之 (神奈川・横浜修悠館)	9	39	55	51	60	
	18	阿部 伶慈 (岩手・紫波銃剣道クラブ)						
	19	市原 柁樹 (茨城・勝田工業高校)	10	40	56	51	60	
	20	岸 泰生 (神奈川・本間道場)						
	21	高瀬莉玖斗 (神奈川・横浜修悠館)	11	41	57	52	57	
	22	原 航祐 (茨城・茨城県選抜)						
	23	山本 藍翔 (神奈川・横浜修悠館)	12	42	58	53	54	
	24	中川 諒久 (福島・須賀川市銃剣道少年団)						
	25	高橋 星光 (神奈川・横浜修悠館)	13	43	59	54	60	
	26	鈴木 悠斗 (茨城・勝田工業高校)						
	27	阿部 佑慈 (岩手・紫波銃剣道クラブ)	14	44	60	55	61	
	28	奥山 皓太 (神奈川・横浜修悠館)						
	29	柴田 佑豪 (神奈川・横浜修悠館)	15	45	61	56	60	
	30	原田 涼太 (山梨・博真館)						
	31	鈴木 大空 (栃木・文星芸大附属高校)	15	46	62	57	61	

個人戦組合せ 《高校生》

Bブロック

準決勝	準々決勝	3回戦	2回戦	1回戦	No.	選手名 (都道府県名・チーム名)	試合場
51	39	16	32	32	32	小島 大輝 (神奈川・横浜修悠館)	第 5 試 合 場
					33	深作 昇平 (茨城・茨城県選抜)	
40	17	34	35	34	34	岩館 康太 (岩手・紫波銃剣道クラブ)	
					35	皆川 海 (栃木・文星芸大附属高校)	
41	18	36	36	36	36	田嶋 康平 (山梨・博真館)	
					37	緒方 良亮 (神奈川・横浜修悠館)	
42	19	38	38	38	38	近野 大地 (宮城・柴田農林高校)	
					39	仕立 理起 (神奈川・横浜修悠館)	
43	20	40	40	40	40	藤来 柗良 (茨城・勝田工業高校)	
					41	八岡 翔大 (神奈川・横浜修悠館)	
44	21	42	42	42	42	中村 星也 (神奈川・横浜修悠館)	
					43	瀬川 正義 (岩手・紫波銃剣道クラブ)	
45	22	44	44	44	44	上口 泰弘 (神奈川・横浜修悠館)	
					45	大河原 峻 (茨城・水戸クラブ)	
46	23	46	46	46	46	潮 海斗 (神奈川・横浜修悠館)	
					47	阿久津恒輝 (栃木・文星芸大附属高校)	
47	24	48	48	48	48	櫻井 朋哉 (神奈川・横浜修悠館)	
					49	小松崎都夢 (茨城・勝田工業高校)	
48	25	50	50	50	50	飯塚 蓮 (岩手・紫波銃剣道クラブ)	
					51	瀬良 賢人 (神奈川・横浜修悠館)	
49	26	52	52	52	52	荒木 将兵 (神奈川・横浜修悠館)	
					53	和泉 健弘 (栃木・文星芸大附属高校)	
50	27	54	54	54	54	長久保海斗 (山梨・博真館)	
					55	佐藤 巧真 (宮城・柴田農林高校)	
51	28	56	56	56	56	菅野 祥大 (神奈川・横浜修悠館)	
					57	小松崎優太 (茨城・水戸クラブ)	
52	29	58	58	58	58	水林 光夢 (神奈川・横浜修悠館)	
					59	斑目 穂高 (福島・須賀川市銃剣道少年団)	
53	30	60	60	60	60	大屋 優斗 (神奈川・横浜修悠館)	
					61	佐藤 可惟 (茨城・勝田工業高校)	
54	31	62	62	62	62	糸山 十太 (神奈川・横浜修悠館)	

団体戦組合せ <<成年>>

Aブロック

試合場	No.	チーム名 (都道府県名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準々決勝			
第4試合場	1	大阪府選抜 (大阪)	1	10	16	19	21			
	2	特科教導隊 (静岡)								
	3	栃木県選抜 (栃木)	2							
	4	三重県選抜 (三重)								
	5	本間道場 A (神奈川)	3	11	16	19	21			
	6	東北福祉大学 (宮城)								
	7	第16普通科連隊 B (長崎)								
	8	普通科教導連隊 H (静岡)	4							
	9	第50普通科連隊 E (高知)		12	17	19	21			
	10	博真館 A (山梨)	5							
	11	第39普通科連隊 (青森)								
	12	東部支部 B (東京)	6							
	13	第34普通科連隊 C (静岡)		13	17	19	21			
	14	第2普通科連隊 A (新潟)	6							
	15	第12通信隊 B (群馬)	7	14				18	20	21
	16	第50普通科連隊 D (高知)								
	17	第1空挺団 E (千葉)	8							
	18	機甲教導連隊 E (静岡)								
	19	普通科教導連隊 G (静岡)	9	15	18	20	21			
	20	第22即応機動連隊 C (宮城)								
	21	第18普通科連隊 A (北海道)								
第6試合場	22	神奈川県選抜 (神奈川)		10				17	20	21
	23	茨城教育選抜 (茨城)	1							
	24	駒門 A (静岡)								
	25	第1戦車大隊 C (静岡)	2							
	26	第21普通科連隊 A (秋田)		11	17	20	21			
	27	第32普通科連隊 B (埼玉)								

団体戦組合せ <<成年>>

Bブロック

準々決勝	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	チーム名 (都道府県名)	試合場
第6試合場	18	12	3	28	台湾選抜 B (国際)	第6試合場	
				29	宇都宮支部 (栃木)		
	13	4	30	第1空挺団 D (千葉)			
			31	秋田県選抜 (秋田)			
	19	5	32	山梨県選抜 A (山梨)			
			33	普通科教導連隊 D (静岡)			
	14	6	34	第50普通科連隊 A (高知)			
			35	防衛大学校 B (神奈川)			
	15	7	36	実験団剣勇会 B (静岡)			
			37	第11高射特科隊 A (北海道)			
	16	8	38	機甲教導連隊 D (静岡)			
			39	日本原駐屯地 (岡山)			
	17	9	40	博真館 C (山梨)			
			41	第36普通科連隊 B (兵庫)			
	20	10	42	第34普通科連隊 B (静岡)			
			43	A L S O K B (東京)			
	21	11	44	郡山 B (福島)			
			45	第1戦車大隊 B (静岡)			
	16	1	46	百里 (茨城)			
			47	群馬からっ風 (群馬)			
	17	2	48	普通科教導連隊 I (静岡)			
49			第1空挺団 B (千葉)				
18	3	50	機甲教導連隊 A (静岡)				
		51	第31普通科連隊 (神奈川)				
19	4	52	中部方面特科隊 (愛媛)				
		53	第6偵察隊 (宮城)				

団体戦組合せ <<成年>>

Cブロック

試合場	No.	チーム名 (都道府県名)	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準々決勝
第2試合場	54	第50普通科連隊C(高知)	4	12	18	21	準決勝戦へ
	55	普通科教導連隊B(静岡)	5				
	56	第1空挺団C(千葉)	6				
	57	第16普通科連隊C(長崎)	7				
	58	機甲教導連隊B(静岡)	8	13	19	22	
	59	A L S O K A(東京)	9				
	60	須賀川市銃剣道少年団(福島)	10				
	61	台湾選抜C(国際)	11				
	62	本間道場B(神奈川)	12	14	21	準決勝戦へ	
	63	実験団剣勇会A(静岡)	13				
64	守道館(茨城)	14					
65	駒門B(静岡)	15					
66	第12通信隊A(群馬)	16	17	21	準決勝戦へ		
67	第12特科隊(栃木)	17					
68	第36普通科連隊A(兵庫)	18					
69	普通科教導連隊C(静岡)	19					
70	第11高射特科隊B(北海道)	20	11	21			準決勝戦へ
71	東部支部A(東京)	21					
72	徳島県選抜(徳島)	22					
73	宮城県選抜(宮城)	23					
74	第34普通科連隊A(静岡)	24	12	18		準決勝戦へ	
75	第2普通科連隊B(新潟)	25					
76	山梨県選抜B(山梨)	26					
77	第1戦車大隊D(静岡)	27					
78	第1施設大隊(埼玉)	28	13	18	準決勝戦へ		
79	第21普通科連隊B(秋田)	29					

団体戦組合せ <<成年>>

Dブロック

準々決勝	4回戦	3回戦	2回戦	1回戦	No.	チーム名 (都道府県名)	試合場
第5試合場	6	80	第50普通科連隊B(高知)	14	19	準決勝戦へ	
	7	81	第1空挺団A(千葉)				
	8	82	普通科教導連隊F(静岡)				
	9	83	郡山A(福島)				
	10	84	A L S O K C(東京)	15	20		
	11	85	実験団剣勇会C(静岡)				
	12	86	第32普通科連隊A(埼玉)				
	13	87	台湾選抜A(国際)				
	14	88	防衛大学校A(神奈川)	16	20		準決勝戦へ
	15	89	第22即応機動連隊B(宮城)				
16	90	普通科教導連隊E(静岡)					
17	91	新潟県選抜(新潟)					
18	92	茨城県選抜(茨城)	17	18			
19	93	機甲教導連隊C(静岡)					
20	94	防衛大学校C(神奈川)					
21	95	大久保(京都)					
22	96	第22即応機動連隊A(宮城)	18	22	準決勝戦へ		
23	97	第34普通科連隊D(静岡)					
24	98	下志津高射教導隊(千葉)					
25	99	第16普通科連隊A(長崎)					
26	100	普通科教導連隊A(静岡)	10	19			
27	101	第12偵察隊(群馬)					
28	102	第18普通科連隊B(北海道)					
29	103	博真館B(山梨)					
30	104	香川県選抜(香川)	11	19		準決勝戦へ	
31	105	第1戦車大隊A(静岡)					

団体戦組合せ <成年>

準決勝戦・決勝戦

試合場	チーム名 (都道府県名)	準決勝	決勝
第4試合場	Aブロック ()	22	24
	Bブロック ()		
	Cブロック ()	23	
	Dブロック ()		

MEMO

団体戦組合せ 《女子》

試合場	No.	チーム名 (都道府県名)	1回戦	2回戦	準決勝	決勝
第 1 試 合 場	1	第 21 普通科連隊 (秋 田)	1	9	19	22
	2	練 馬 (東 京)				
	3	福 岡 県 選 抜 B (福 岡)	2			
	4	須賀川市銃剣道少年団 (福 島)				
	5	北 海 道 選 抜 (北 海 道)	3	10		
	6	白 鷗 大 学 (栃 木)				
	7	千 葉 県 選 抜 (千 葉)	4	11		
	8	福 岡 県 選 抜 A (福 岡)				
	9	群 馬 県 選 抜 (群 馬)				
	10	栃 木 女 子 選 抜 (栃 木)	5	20		
	11	第 22 即応機動連隊 (宮 城)				
	12	台 湾 選 抜 (国 際)	6	12		
	13	第 32 普通科連隊 (埼 玉)				
	14	郡 山 (福 島)				

団体戦組合せ 《高校生》

試合場	No.	チーム名 (都道府県名)	1回戦	2回戦	3回戦	準決勝	決勝
第 3 試 合 場	1	横 浜 修 悠 館 B (神 奈 川)	14	20	23	24	
	2	文星芸術大附属高校 B (栃 木)					
	3	須賀川市銃剣道スポーツ少年団 (福 島)	12				
	4	横 浜 修 悠 館 I (神 奈 川)					
	5	勝 田 工 業 高 校 B (茨 城)	15				
	6	横 浜 修 悠 館 F (神 奈 川)					
	7	水 戸 ク ラ ブ (茨 城)	16	21			
	8	紫波銃剣道クラブ B (岩 手)					
	9	横 浜 修 悠 館 A (神 奈 川)	13	17			
	10	博 真 館 (山 梨)					
第 1 試 合 場	11	横 浜 修 悠 館 G (神 奈 川)	13	17	21	21	
	12	柴 田 農 林 高 校 (宮 城)					
	13	茨 城 県 選 抜 (茨 城)	7				
	14	横 浜 修 悠 館 D (神 奈 川)					
	15	文星芸術大附属高校 A (栃 木)	14				
	16	勝 田 工 業 高 校 A (茨 城)					
	17	横 浜 修 悠 館 E (神 奈 川)	15	18			
	18	紫波銃剣道クラブ A (岩 手)					
	19	横 浜 修 悠 館 H (神 奈 川)	8	16			
	20	横 浜 修 悠 館 C (神 奈 川)					

個人戦出場者名簿 《成年》

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手							
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	出場 区分	称号 段位	氏名	出場 区分		
1	第18普通科連隊	北海道	錬六	青木 英彰	三	関澤 良太	A	五	小中 守	A		
					錬五	木嶋 隆	錬五	田澤 真貴	A	五	山口 徹	B
					五	櫻井 公人	B					
2	第11高射特科隊	北海道	錬五	遠藤 眞	初	豊吉 雅則	A	五	望月 祐紀	A		
					五	鈴木 文彦	初	横田 賢太	A	五	鈴木 文彦	B
					初	赤羽 宏樹	B	錬五	遠藤 眞	B		
3	第39普通科連隊	青森	錬六	渡邊 和行	五	小山 鍊	A	五	犬飼 将貴	A		
					五	須藤 淳	A	五	小倉 洋平	A		
					五	八木橋貴宏	A	初	山谷 一生	A		
4	青森県選抜	青森			範八	相野 照昭	C					
5	宮城県選抜	宮城	錬六	近藤 英治	六	佐々木康行	A	教七	山田 壮一	B		
					錬六	近野 泰則	B					
6	第22即応機動連隊	宮城	錬六	近藤 英治	三	阿部 樹	A	五	岡元 一樹	A		
					五	菅野 大地	A	五	榊田 晴公	A		
					五	木原 航平	A	五	茂庭 将貴	A		
					錬五	有馬 誠二	B	六	戸村 優	B		
7	第6偵察隊	宮城	三	齋藤 俊文	初	高橋 優太	A	三	齋藤 俊文	A		
					初	佐竹 武	A	初	佐藤 和也	A		
8	東北福祉大学	宮城	三	中川 誉久	初	工藤 勇人	A	三	中川 誉久	A		
9	秋田県選抜	秋田	五	長澤 直人	四	藤田 克	A	二	佐藤 正樹	A		
					五	長澤 直人	B	錬七	須合 元	C		
10	第21普通科連隊	秋田	錬五	佐々木淳弥	三	長尾 一宏	A	三	戸島 克徳	A		
					三	牧野 恭章	A	初	小松 岳斗	A		
					三	渡辺 由樹	A	三	伊藤 雅大	A		
11	郡山	福島	教七	梅宮 文彦	五	遠藤 明男	A	三	成尾 貞直	A		
					錬五	阿部 浩	初	大竹 裕明	A	初	矢吹 智彦	A

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手					
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	出場 区分	称号 段位	氏名	出場 区分
11	郡山	福島			初	渡邊 瑞樹	A	四	大槻 栄喜	A
					五	菅野 清光	B			
12	須賀川市銃剣道 スポーツ少年団	福島	教七	渡辺 克則	四	斑目 貴広	B	三	菅原 勝人	B
					錬五	矢部 好勝	C			
13	百里	茨城	六	安部 大輝	初	藤井 弾	A	五	長島 敦	B
					六	安部 大輝	A			
14	茨城教員選抜	茨城	錬六	鈴木 健介	三	海野 貴之	A	錬六	鈴木 健介	B
15	守道館	茨城	教七	松浦 備	教七	松浦 備	B	五	星野 聖	C
16	栃木県選抜	栃木	教七	松島 定好	三	古川クリスチアン	A	三	野澤 和将	A
					二	木村 健	A			
17	第12特科隊	栃木	錬六	大庭 勇希	五	関根 卓範	B	六	安藤 勝	B
					錬六	大庭 勇希	B	教七	鈴木 利広	C
18	宇都宮支部	栃木	教七	山田 道夫	初	小倉 保則	B	四	門脇 征義	C
					教六	廣嶋 宏二	C			
19	群馬からっ風	群馬	五	阿久澤弘樹	初	澤井 翔平	A			
20	第12偵察隊	群馬	三	星 亮大	初	櫻本 凌斗	A	三	五十嵐 潤	A
					三	星 亮大	A			
21	第12通信隊	群馬	五	渡邊 将貴	五	四倉 広樹	A	五	星 龍太郎	A
					五	渡邊 将貴	A	初	斎藤 翼	A
					初	大谷 健悟	A	初	春原 拓親	A
22	第32普通科連隊	埼玉	五	村岡 龍二	初	小林 晃成	A	五	吉田 正也	A
					三	砂賀 ヒロ	A	初	迎 一馬	A
					初	寺田 拓也	A	初	清水 翔太	A
23	第1施設大隊	埼玉	教六	芹田 竜彦	初	戸丸 剣	A	錬六	岡戸 秀幸	B
					錬六	和田 典久	B			
24	第1空挺団	千葉	錬六	保志 智康	五	平田 清政	A	初	永田 侑揮	A
					三	若狭 峻匡	A	三	横堀 弘之	A
					五	松本 宏樹	A	初	犬田 翔吾	A
					錬六	保志 智康	B			

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手							
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	出場 区分	称号 段位	氏名	出場 区分		
25	下志津高射教導隊	千葉	教七	山口あや子	五	藤崎 慎平	A	錬六	長友 大典	B		
					五	富永 靖隆	B					
26	千葉県選抜	千葉			三	吉田 真也	A					
27	東部支部	東京	教七	渡邊 清吉	初	小山 嗣信	B	初	サディク・フセイン	B		
					五	池田 俊幸	C	六	井草 康之	C		
					教七	渡邊 清吉	C	初	佐野 充	C		
28	ALSOK	東京	五	三浦 玄德	教七	飯嶋 一	A	四	浅利 勇樹	A		
					四	浅利 勇樹	五	小松澤拓矢	A	三	南 剛志	A
					三	南 剛志	三	熱海 智一	A	三	横山 怜	A
					五	三浦 玄德	B	四	下元 啓五	B		
29	多摩支部	東京	三	山下 鐵雄	三	山下 鐵雄	C	二	武島 英人	C		
30	神奈川県選抜	神奈川	五	山内 剛一	初	望月 皓平	A	三	佐野 英彦	B		
					五	山内 剛一	B					
31	第31普通科連隊	神奈川	五	田尻 公貴	五	阿部 謙	A	五	田尻 公貴	B		
					初	岩本 健志	B	錬六	盛内 利幸	B		
32	防衛大学校	神奈川	錬六	大塚 亮尚	初	武井千一郎	A	初	釜坂 亮祐	A		
					初	小笠原一真	A	初	久下 博生	A		
					初	山口 佑真	A	初	関山 大和	A		
					初	永安 恭平	B					
33	本間道場	神奈川	教七	安西 直毅	五	野原 崇	A	五	野田 峻祐	A		
					五	野原 亮	A	錬七	鈴木 崇之	B		
					教七	安西 直毅	B					
34	山梨県選抜	山梨	五	武井 英彦	初	雨宮 嶺人	A	五	榎本 衛	A		
					五	井澤 周作	B	錬五	武藤 裕一	C		
					錬五	深澤 利彦	C					
35	博真館	山梨	錬五	小川 忠彦	三	小田切瑠瑠	A	三	鈴木 和也	A		
					錬五	仙洞田 敦	初	岩佐 巴	A	錬五	仙洞田 敦	B
					三	小野 久和	B	三	石原 勝	B		
					錬五	小川 忠彦	C					

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手							
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	出場 区分	称号 段位	氏名	出場 区分		
36	新潟県選抜	新潟	教八	長谷川 元	教七	丸山 育男	B	教八	長谷川 元	C		
37	第2普通科連隊	新潟	五	桑原 健裕	初	高井 洸太	A	三	佐藤 元紀	A		
					三	原澤 雄樹	A	初	笠原 悠	A		
					三	古川 益喜	A	三	酒巻三紀雄	B		
38	普通科教導連隊	静岡	錬七	大島 康彰	五	結城翔一朗	A	錬六	鈴木 孝信	A		
					三	須永 拓也	A	五	吉村 佳祐	A		
					六	佐藤 岳	A	五	小林 継人	A		
					錬七	小倉 弘之	B	五	竹内 巨樹	B		
39	第34普通科連隊	静岡	錬六	菊池 純	五	佐々木拓也	A	初	安齋 健太	A		
					五	仲田 将太	五	佐塚 純	A	六	金内 克典	A
					三	蛭田 輝	五	仲田 将太	A	初	佐々木 駿	A
					初	佐々木 駿	錬六	菊池 純	B			
40	第1戦車大隊	静岡	錬六	宮下 寛	初	吉田信太郎	A	初	大塚 雅也	A		
					初	中島 慎二	A	初	岡田 陸斗	A		
					初	富田 湧己	A	初	藤田 開	A		
41	駒門	静岡	錬六	宮下 寛	五	中沢 元貴	A	初	堤 烈風	A		
					五	宮下 聖也	A	錬六	宮下 寛	B		
					六	金丸 正武	B	錬六	望月 一馬	B		
42	特科教導隊	静岡	五	丸山 辰也	二	芹川 将司	A	初	岡田 湧太	A		
43	機甲教導連隊	静岡	錬五	竹内 尊	初	蜂谷 悠太	A	五	石田 哲也	A		
					初	大内 絢人	A	五	山田 幸輝	A		
					初	赤間 勇仁	A	錬六	鈴木 慎吾	B		
					錬五	竹内 尊	B					
44	実験団剣勇会	静岡	五	高杉 敏篤	初	前川 啓延	A	三	大友 一樹	A		
					初	三桝 玄太	A	四	土屋 範洋	A		
					初	木香 芳紀	A	五	山本 晋平	B		
					初	丸島 和弘	B	初	葛西 清貴	B		
45	第33普通科連隊	三重	教七	宍浦 功二	初	伊藤 友貴	A	五	江崎 哲浩	B		
					教七	宍浦 功二	B	五	福岡 由晃	B		

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手					
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	出場 区分	称号 段位	氏名	出場 区分
46	大久保	京都	教七	青野泰二郎	五	小寺澤潤樹	A	教七	青野泰二郎	C
47	大阪府選抜	大阪	教八	藤村 美樹	六	新谷 嘉成	B	教八	藤村 美樹	C
					教七	桃田 勲	C			
48	兵庫県選抜	兵庫			錬六	北條 博孝	B			
49	第36普通科連隊	兵庫	五	青代 武尊	錬五	奥田 大貴	A	五	上口 渉	A
					錬六	丹田 将司	A	五	垣内 聖悟	A
					錬六	平 裕任	B	錬六	鬼塚 千春	B
50	山口県選抜	山口			五	中嶋 克成	B			
51	徳島県選抜	徳島	教七	鈴江 俊和	三	南條 淳	A	五	仁木 浩志	C
					教七	船城 明	C	教七	鈴江 俊和	C
52	香川県選抜	香川	教七	石川 慎也	初	平井 友章	A	四	菰淵 貴彦	A
53	中部方面特科隊	愛媛	五	橋本 和也	初	山田 悠貴	A	初	白石 尚也	A
					五	市川 大作	A	三	山本 佳祐	A
54	第50普通科連隊	高知	教七	根本 努	三	大西 洸	A	初	岡村 健志	A
					錬六	加藤 久幸	A	初	中平 悠介	A
					錬五	重松 哲士	A	三	山下 裕生	A
					五	西田 寛樹	B	五	西田 寛樹	B
					錬五	重松 哲士	B			
55	第16普通科連隊	長崎	教七	齊藤 孝	五	馬場 大地	A	五	平井 良太	A
					五	中前 圭輔	A	五	中村貴之介	A
					五	高濱 雄太	A	五	吉田 充宏	A
					錬六	藺田 泰之	B			
56	国際武道大学	国際			初	孫 白龍	A			
57	台湾選抜	国際	三	徐 幸光	二	詹 彧彬	A	初	張 伯晟	A
					初	張 伯晟	A	二	鄭 光宏	A
					二	蔡 弘道	B	三	卓 穎吾	B
					三	徐 幸光	C			

個人戦出場者名簿 《女子》

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手			
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名
1	北海道選抜	北海道	教七	大野 裕美	教七	大野 裕美	教六	野藤美由樹
2	第22即応機動連隊	宮城	錬六	近藤 英治	五	近野 優香	初	森田 安美
					初	福田 温		
3	第21普通科連隊	秋田	錬五	佐々木淳弥	初	細井 智穂	初	森川 愛彩
					初	渡部 桃音		
4	郡山	福島	錬七	肥塚 克典	錬六	軽部久美子	初	先崎 志帆
					初	鈴木 裕加		
5	須賀川市銃剣道 スポーツ少年団	福島	教七	添田 英作	三	斑目 凜花	初	佐藤 飛鳥
					五	遠藤 詩枝		
6	茨城県教員選抜	茨城	錬六	鈴木 健介	三	坪井 愛月		
7	白鷗大学	栃木	教七	鈴木 利広	初	山本衣里菜	初	横田 南美
					初	松井 香奈		
8	栃木女子選抜	栃木	教七	鈴木 利広	四	石橋 由紀	四	佐々木寿代
					三	江連 理奈		
9	群馬県選抜	群馬	五	渡邊 将貴	初	渡邊 結花	初	田中 理子
					初	小野有紀乃		
10	第32普通科連隊	埼玉	五	村岡 龍二	二	村山 多笑	二	今村 美波
11	千葉県選抜	千葉	錬六	長友 大典	教七	山口あや子	初	根本 尚美
					初	平林 弓子	初	三橋 環
12	練馬	東京	二	青柳みさえ	二	青柳みさえ	初	中倉 叶絵
					初	高橋まどか		
13	本間道場	神奈川	教七	安西 直毅	教七	鈴木 弥生		
14	厚木山田道場	神奈川	五	山内 剛一	初	山内 美咲		
15	防衛大学校	神奈川	錬六	大塚 亮尚	初	西村優紀恵		
16	山梨県選抜	山梨	五	武井 英彦	初	宮澤 響子		

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手			
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名
17	博真館	山梨	錬五	小川 忠彦	三	小川 愛美		
18	第33普通科連隊	三重	教七	穴浦 功二	初	森 万弥		
19	大久保	京都	教七	青野泰二郎	初	木下 愛理		
20	愛媛県選抜	愛媛	五	橋本 和也	初	倉橋 瑞季		
21	福岡県選抜	福岡	錬五	上田 靖仁	五	中嶋 優紀	五	上田 晶
					五	上田 碧	三	宿利 佳美
					初	岩谷 真美	四	中原 綾香
22	台湾選抜	国際	三	洪 慧美	三	洪 慧美	二	周 漢思
					初	黃 鈺婷		

個人戦出場者名簿 <<高校生>>

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手					
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名		
1	紫波銃剣道クラブ	岩手	教七	岩館 純也	二	岩館 康太	二	瀬川 正義		
					四	岩館 優介	二	飯塚 蓮	初	阿部 佑慈
					初	竹原 颯人	初	阿部 伶慈		
2	柴田農林高校	宮城	三	尾身 宜彦	初	佐藤 巧真	初	近野 大地		
					初	佐藤 飛真				
3	須賀川市銃剣道 スポーツ少年団	福島	教七	渡辺 克則	二	中川 諒久	二	斑目 穂高		
					二	深谷 賢志				
4	茨城県選抜	茨城	錬六	鈴木 健介	初	原 航祐	初	真木 蒼生		
					初	深作 昇平				
5	勝田工業高校	茨城	錬六	鈴木 健介	初	佐藤 可惟	初	藤来 柊良		
					初	市原 柁樹	初	鈴木 悠斗		
					初	小松崎都夢	初	坪 翔生		

No.	チーム名	都道府県	監督		出場選手			
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名
6	水戸クラブ	茨城	錬六	鈴木 健介	初	小松崎優太	初	大河原 峻
					初	小瀧 翔		
7	文星芸術大附属高校	栃木	教七	鈴木 利広	二	鈴木 大空	初	山中 大世
					初	杉戸 洸太	初	皆川 海
					初	和泉 健弘	初	阿久津恒輝
8	横浜修悠館	神奈川	五	藤村 太郎	二	緒方 良亮	二	潮 海斗
					二	糸山 十太	二	八岡 翔大
					二	大屋 優斗	二	柴田 佑豪
					二	岩間 彪流	二	小島 大輝
					二	今田 拓夢	二	菅野 祥大
					二	上口 泰弘	二	高橋 星光
					二	仕立 理起	二	櫻井 朋哉
					初	中村 星也	初	奥山 皓太
					初	水林 光夢	初	豊田 朋樹
					初	今村 龍斗	初	荒木 将兵
					初	瀬良 賢人	初	菅家 拓真
					初	山本 藍翔	初	高瀬莉玖斗
					初	山崎 空音	初	久木田崇之
初	岡本 蓮音							
9	本間道場	神奈川	教七	安西 直毅	二	岸 泰生		
10	博真館	山梨	錬五	大橋 征昭	三	田嶋 康平	二	原田 涼太
					三	長久保海斗	初	岩佐 佑

団体戦出場者名簿 <成年>

※はレンタル選手

No.	チ ャ ム 名	都道府県	先 鋒		中 堅		大 将		監 督	
			称号 段位	氏 名	称号 段位	氏 名	称号 段位	氏 名	称号 段位	氏 名
1	第18普通科連隊A	北海道	三	関澤 良太	五	山口 徹	五	櫻井 公人	錬六	青木 英彰
2	第18普通科連隊B	北海道	五	柳澤 陽輔	五	小中 守	錬五	田澤 真貴	錬五	木嶋 隆
3	第11高射特科隊A	北海道	初	豊吉 雅則	五	望月 祐紀	五	鈴木 文彦	五	鈴木 文彦
4	第11高射特科隊B	北海道	初	横田 賢太	初	赤羽 宏樹	錬五	遠藤 眞	錬五	遠藤 眞
5	第39普通科連隊	青森	五	小山 錬	五	犬飼 将貴	五	須藤 淳	錬六	渡邊 和行
6	宮城県選抜	宮城	教七	山田 壮一	六	佐々木康行	錬六	近野 泰則	錬六	近藤 英治
7	第22即応機動連隊A	宮城	三	阿部 樹	五	岡元 一樹	六	戸村 優	錬六	近藤 英治
8	第22即応機動連隊B	宮城	五	菅野 大地	錬五	有馬 誠二	五	榊田 晴公	錬六	近藤 英治
9	第22即応機動連隊C	宮城	五	佐藤 琢磨	五	茂庭 将貴	五	木原 航平	錬六	近藤 英治
10	第6偵察隊	宮城	初	高橋 優太	三	齋藤 俊文	初	佐竹 武	三	齋藤 俊文
11	東北福祉大学	宮城	初	工藤 勇人			三	中川 誉久	三	中川 誉久
12	秋田県選抜	秋田	四	藤田 克	五	長澤 直人	二	佐藤 正樹	五	長澤 直人
13	第21普通科連隊A	秋田	三	長尾 一宏	三	戸島 克徳	三	牧野 恭章	錬五	佐々木淳弥
14	第21普通科連隊B	秋田	初	小松 岳斗	三	渡辺 由樹	三	伊藤 雅大	錬五	佐々木淳弥
15	郡山 A	福島	五	遠藤 明男	三	成尾 貞直	五	菅野 清光	教七	梅宮 文彦
16	郡山 B	福島	初	矢吹 智彦	初	渡邊 瑞樹	四	大槻 栄喜	錬五	阿部 浩
17	須賀川市銃剣道スポーツ少年団	福島	四	斑目 貴広	三	菅原 勝人	錬五	矢部 好勝	教七	渡辺 克則
18	茨城県選抜	茨城	二	杉本 大樹	教七	長谷川英昭	錬六	山口洋次郎	教七	長谷川英昭
19	百里	茨城	初	藤井 弾	五	長島 敦	六	安部 大輝	六	安部 大輝
20	茨城教員選抜	茨城	三	坪井 愛月	三	海野 貴之	錬六	鈴木 健介	錬六	鈴木 健介
21	守道館	茨城	五	星野 聖			教七	松浦 備	教七	松浦 備
22	栃木県選抜	栃木	三	古川クヌギ	三	野澤 和将	二	木村 健	教七	松島 定好
23	第12特科隊	栃木	五	関根 卓範	六	安藤 勝	錬六	大庭 勇希	錬六	大庭 勇希
24	宇都宮支部	栃木	初	小倉 保則	四	門脇 征義	教六	廣嶋 宏二	教七	山田 道夫
25	群馬からっ風	群馬	五	阿久澤弘樹	初	澤井 翔平	二	北爪 優起	五	阿久澤弘樹

No.	チ ャ ム 名	都道府県	先 鋒		中 堅		大 将		監 督	
			称号 段位	氏 名	称号 段位	氏 名	称号 段位	氏 名	称号 段位	氏 名
26	第12偵察隊	群馬	初	櫻本 凌斗	三	五十嵐 潤	三	星 亮大	三	星 亮大
27	第12通信隊A	群馬	五	四倉 広樹	五	星 龍太郎	五	渡邊 将貴	五	渡邊 将貴
28	第12通信隊B	群馬	初	斎藤 翼	初	大谷 健悟	初	春原 拓親	五	渡邊 将貴
29	第32普通科連隊A	埼玉	初	小林 晃成	五	吉田 正也	三	砂賀 ヒロ	五	村岡 龍二
30	第32普通科連隊B	埼玉	初	迎 一馬	初	寺田 拓也	初	清水 翔太	五	村岡 龍二
31	第1施設大隊	埼玉	錬六	岡戸 秀幸	錬六	和田 典久	初	戸丸 剣	教六	芹田 竜彦
32	第1空挺団A	千葉	五	平田 清政	初	永田 侑揮	錬六	保志 智康	錬六	保志 智康
33	第1空挺団B	千葉	三	若狭 峻匡	三	横堀 弘之	五	松本 宏樹	三	横堀 弘之
34	第1空挺団C	千葉	三	松原 亜成	五	栗原 惇	三	石岡 聖大	五	栗原 惇
35	第1空挺団D	千葉	初	犬田 翔吾	三	大谷 真平	三	前田 隼人	三	前田 隼人
36	第1空挺団E	千葉	三	安徳 貴之	三	原田 慎吾	三	砂子 延司	三	原田 慎吾
37	下志津高射教導隊	千葉	錬六	長友 大典	五	藤崎 慎平	五	富永 靖隆	教七	山口あや子
38	東部支部A	東京	五	池田 俊幸	六	井草 康之	教七	渡邊 清吉	教七	渡邊 清吉
39	東部支部B	東京	初	小山 嗣信	初	佐野 充	初	サディク・フセイン	教七	渡邊 清吉
40	A L S O K A	東京	五	三浦 玄徳	四	下元 啓五	教七	飯嶋 一	五	三浦 玄徳
41	A L S O K B	東京	四	浅利 勇樹	五	小松澤拓矢	三	南 剛志	三	南 剛志
42	A L S O K C	東京	三	熱海 智一			三	横山 怜	四	浅利 勇樹
43	神奈川県選抜	神奈川	三	佐野 英彦	初	望月 皓平	五	山内 剛一	五	山内 剛一
44	第31普通科連隊	神奈川	五	田尻 公貴	初	岩本 健志	錬六	盛内 利幸	五	田尻 公貴
45	防衛大学校A	神奈川	初	武井千一郎	初	釜坂 亮祐	初	小笠原一真	錬六	大塚 亮尚
46	防衛大学校B	神奈川	初	久下 博生	初	関山 大和	初	山口 佑真	錬六	大塚 亮尚
47	防衛大学校C	神奈川	初	永安 恭平	初	西村優紀恵	初	春木 啓吾	錬六	大塚 亮尚
48	本間道場A	神奈川	五	野原 崇	五	野田 峻祐	錬七	鈴木 崇之	教七	安西 直毅
49	本間道場B	神奈川	二	岸 泰生	五	野原 亮	教七	安西 直毅	教七	安西 直毅
50	山梨県選抜A	山梨	初	雨宮 嶺人	五	井澤 周作	錬五	武藤 裕一	五	武井 英彦
51	山梨県選抜B	山梨	初	宮澤 響子	五	榎本 衛	錬五	深澤 利彦	五	武井 英彦
52	博真館A	山梨	三	小田切瑠瑠	三	小川 愛美	三	鈴木 和也	錬五	小川 忠彦

No.	チーム名	都道府県	先鋒		中堅		大将		監督	
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名
53	博真館 B	山梨	初	岩佐 巴	初	岩佐 佑	錬五	仙洞田 敦	錬五	仙洞田 敦
54	博真館 C	山梨	三	小野 久和	三	石原 勝	錬五	小川 忠彦	錬五	小川 忠彦
55	新潟県選抜	新潟	教七	丸山 育男			教八	長谷川 元	教八	長谷川 元
56	第2普通科連隊 A	新潟	初	高井 洸太	三	佐藤 元紀	三	原澤 雄樹	五	桑原 健裕
57	第2普通科連隊 B	新潟	初	笠原 悠	三	酒巻三紀雄	三	古川 益喜	五	桑原 健裕
58	普通科教導連隊 A	静岡	五	結城翔一朗	錬六	鈴木 孝信	錬七	小倉 弘之	錬七	大島 康彰
59	普通科教導連隊 B	静岡	三	須永 拓也	五	吉村 佳祐	六	佐藤 岳	錬七	大島 康彰
60	普通科教導連隊 C	静岡	五	竹内 巨樹	五	小林 継人	五	野原 認	錬七	大島 康彰
61	普通科教導連隊 D	静岡	四	清水 樹	五	相田 浩俊	三	酒井 玲	錬七	大島 康彰
62	普通科教導連隊 E	静岡	五	村田 将規	三	勝野 健二	五	平島 佑一	錬七	大島 康彰
63	普通科教導連隊 F	静岡	初	金子 卓摩	初	齋藤 優	二	渡部 純	錬七	大島 康彰
64	普通科教導連隊 G	静岡	初	石津 聖也	初	関 純太	初	乙丸 大資	錬七	大島 康彰
65	普通科教導連隊 H	静岡	初	谷山 涼太	初	田山 祐次	初	上村爽一郎	錬七	大島 康彰
66	普通科教導連隊 I	静岡	初	赤堀 陽大			初	辻 穂輝	錬七	大島 康彰
67	第34普通科連隊 A	静岡	五	佐々木拓也	初	安齋 健太	錬六	菊池 純	錬六	菊池 純
68	第34普通科連隊 B	静岡	五	佐塚 純	六	金内 克典	五	仲田 将太	五	仲田 将太
69	第34普通科連隊 C	静岡	三	梅原 豊和	三	小野寺秀充	三	蛭田 輝	三	蛭田 輝
70	第34普通科連隊 D	静岡	初	横山 侑	初	及川 隼人	初	佐々木 駿	初	佐々木 駿
71	第1戦車大隊 A	静岡	初	吉田信太郎	初	大塚 雅也	初	中島 慎二	錬六	宮下 寛
72	第1戦車大隊 B	静岡	初	早坂 直紀	初	頓所 和樹	初	高橋 和弥	錬六	宮下 寛
73	第1戦車大隊 C	静岡	初	岡田 陸斗	初	富田 湧己	初	藤田 開	錬六	宮下 寛
74	第1戦車大隊 D	静岡	初	佐藤 飛馬	初	望月 涼太	初	井口 大輔	錬六	宮下 寛
75	駒門 A	静岡	錬六	宮下 寛	六	金丸 正武	五	中沢 元貴	錬六	宮下 寛
76	駒門 B	静岡	初	堤 烈風	錬六	望月 一馬	五	宮下 聖也	錬六	宮下 寛
77	特科教導隊	静岡	二	芹川 将司	初	岡田 湧太	五	丸山 辰也	五	丸山 辰也
78	機甲教導連隊 A	静岡	初	蜂谷 悠太	錬六	鈴木 慎吾	五	石田 哲也	錬五	竹内 尊
79	機甲教導連隊 B	静岡	初	大内 絢人	初	紙谷 俊光	五	山田 幸輝	錬五	竹内 尊

No.	チーム名	都道府県	先鋒		中堅		大将		監督	
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名
80	機甲教導連隊 C	静岡	初	赤間 勇仁	初	播磨 大成	初	高橋 龍	錬五	竹内 尊
81	機甲教導連隊 D	静岡	初	船山 大河	初	野中 勝	初	高田 樹一	錬五	竹内 尊
82	機甲教導連隊 E	静岡	初	藤本 雄志	初	菅谷 啓佑	錬五	竹内 尊	錬五	竹内 尊
83	実験団剣勇会 A	静岡	初	前川 啓延	三	大友 一樹	初	石田 大介	五	高杉 敏篤
84	実験団剣勇会 B	静岡	四	土屋 範洋	初	神田 俊忠	五	山本 晋平	五	高杉 敏篤
85	実験団剣勇会 C	静岡	初	木香 芳紀	初	丸島 和弘	初	葛西 清貴	五	高杉 敏篤
86	三重県選抜	三重	五	江崎 哲浩	初	伊藤 友貴	教七	穴浦 功二	教七	穴浦 功二
87	大久保	京都	五	小寺澤潤樹	初	木下 愛理	教七	青野泰二郎	教七	青野泰二郎
88	大阪府選抜	大阪	錬六	北條博隆※	六	新谷 嘉成	教八	藤村 美樹	教八	藤村 美樹
89	第36普通科連隊 A	兵庫	錬五	奥田 大貴	五	上口 渉	錬六	丹田 将司	五	青代 武尊
90	第36普通科連隊 B	兵庫	五	垣内 聖悟	錬六	平 裕任	錬六	鬼塚 千春	五	青代 武尊
91	日本原駐屯地	岡山	五	植田 晋悟	初	高井 雅仁	五	徳田 裕人	初	高井 雅仁
92	徳島県選抜	徳島	三	南條 淳	五	仁木 浩志	教七	船城 明	教七	鈴江 俊和
93	香川県選抜	香川	初	平井 友章			四	菰淵 貴彦	教七	石川 慎也
94	中部方面特科隊	愛媛	初	山田 悠貴	初	白石 尚也	五	市川 大作	五	橋本 和也
95	第50普通科連隊 A	高知	三	大西 洸	初	岡村 健志	四	小川 直希	錬六	加藤 久幸
96	第50普通科連隊 B	高知	五	寺嶋 勇次	初	中平 悠介	五	岡田 直	錬六	加藤 久幸
97	第50普通科連隊 C	高知	二	岡林 大樹	三	山下 裕生	初	西條 智哉	教七	根本 努
98	第50普通科連隊 D	高知	初	森 和馬	二	有川 文椰	二	松吉 敦生	錬五	重松 哲士
99	第50普通科連隊 E	高知	初	岡林 航矢	初	兼田 岳	初	中山 洸希	五	西田 寛樹
100	第16普通科連隊 A	長崎	五	馬場 大地	五	平井 良太	五	中前 圭輔	教七	齊藤 孝
101	第16普通科連隊 B	長崎	五	中村貴之介	五	高濱 雄太	五	吉田 充宏	教七	齊藤 孝
102	第16普通科連隊 C	長崎	五	永富 滋	五	岩永 健太	錬六	蘭田 泰之	教七	齊藤 孝
103	台湾選抜 A	国際	二	蔡 弘道	二	詹 彧彬	初	張 伯晟	初	張 伯晟
104	台湾選抜 B	国際	初	孫 白龍	三	葉 人璋	三	徐 幸光	三	徐 幸光
105	台湾選抜 C	国際	二	鄭 光宏	三	吉田真也※	三	卓 穎吾	三	徐 幸光

団体戦出場者名簿 <<女子>>

※はレンタル選手

No.	チーム名	都道府県	先鋒		中堅		大将		監督	
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名
1	北海道選抜	北海道	教七	大野 裕美	初	倉橋瑞季※	教六	野藤美由樹	教七	大野 裕美
2	第22即応機動連隊	宮城	五	近野 優香	初	森田 安美	初	福田 温	錬六	近藤 英治
3	第21普通科連隊	秋田	初	細井 智穂	初	森川 愛彩	初	渡部 桃音	錬五	佐々木淳弥
4	郡山	福島	初	先崎 志帆	初	鈴木 裕加	錬六	軽部久美子	錬七	肥塚 克典
5	須賀川市銃剣道 スポーツ少年団	福島	三	斑目 凜花	初	佐藤 飛鳥	五	遠藤 詩枝	教七	添田 英作
6	白鷗大学	栃木	初	山本衣里菜	初	横田 南美	初	松井 香奈	教七	鈴木 利広
7	栃木女子選抜	栃木	四	佐々木寿代	三	江連 理奈	四	石橋 由紀	教七	鈴木 利広
8	群馬県選抜	群馬	初	渡邊 結花	初	小野有紀乃	初	田中 理子	五	渡邊 将貴
9	第32普通科連隊	埼玉	二	村山 多笑			二	今村 美波	五	村岡 龍二
10	千葉県選抜	千葉	教七	山口あや子	初	根本 尚美	初	平林 弓子	錬六	長友 大典
11	練馬	東京	初	中倉 叶絵	初	高橋まどか	二	青柳みさえ	二	青柳みさえ
12	福岡県選抜A	福岡	五	上田 晶	五	上田 碧	五	中嶋 優紀	錬五	上田 靖仁
13	福岡県選抜B	福岡	三	宿利 佳美	初	岩谷 真美	四	中原 綾香	錬五	上田 靖仁
14	台湾選抜	国際	二	周 漢思	初	黄 钰婷	三	洪 慧美	三	洪 慧美

団体戦出場者名簿 <<高校生>>

※はレンタル選手

No.	チーム名	都道府県	先鋒		中堅		大将		監督	
			称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名	称号 段位	氏名
1	紫波銃剣道クラブA	岩手	二	岩館 康太	二	飯塚 蓮	二	瀬川 正義	教七	岩館 純也
2	紫波銃剣道クラブB	岩手	初	阿部 佑慈	初	竹原 颯人	初	阿部 伶慈	四	岩館 優介
3	柴田農林高校	宮城	初	佐藤 巧真	初	近野 大地	初	佐藤 飛真	三	尾身 宜彦
4	須賀川市銃剣道 スポーツ少年団	福島	二	斑目 穂高	二	深谷 賢志	二	中川 諒久	教七	渡辺 克則
5	茨城県選抜	茨城	初	原 航祐	初	真木 蒼生	初	深作 昇平	錬六	鈴木 健介
6	勝田工業高校A	茨城	初	佐藤 可惟	初	藤来 柊良	初	市原 柁樹	錬六	鈴木 健介
7	勝田工業高校B	茨城	初	鈴木 悠斗	初	小松崎都夢	初	坪 翔生	錬六	鈴木 健介
8	水戸クラブ	茨城	初	小松崎優太	初	大河原 峻	初	小瀧 翔	錬六	鈴木 健介
9	文星芸術大附属高校A	栃木	初	山中 大世	初	杉戸 洸太	二	鈴木 大空	教七	鈴木 利広
10	文星芸術大附属高校B	栃木	初	皆川 海	初	和泉 健弘	初	阿久津恒輝	教七	鈴木 利広
11	横浜修悠館A	神奈川	二	緒方 良亮	二	潮 海斗	二	糸山 十太	五	藤村 太郎
12	横浜修悠館B	神奈川	初	中村 星也	二	八岡 翔大	二	大屋 優斗	五	藤村 太郎
13	横浜修悠館C	神奈川	二	柴田 佑豪	二	岩間 彪流	二	小島 大輝	五	藤村 太郎
14	横浜修悠館D	神奈川	二	今田 拓夢	二	菅野 祥大	二	上口 泰弘	五	藤村 太郎
15	横浜修悠館E	神奈川	二	高橋 星光	二	仕立 理起	二	櫻井 朋哉	五	藤村 太郎
16	横浜修悠館F	神奈川	初	奥山 皓太	初	水林 光夢	初	豊田 朋樹	五	藤村 太郎
17	横浜修悠館G	神奈川	初	今村 龍斗	初	荒木 将兵	初	瀬良 賢人	五	藤村 太郎
18	横浜修悠館H	神奈川	初	菅家 拓真	初	山本 藍翔	初	高瀬莉玖斗	五	藤村 太郎
19	横浜修悠館I	神奈川	初	山崎 空音	初	久木田崇之	初	岡本 蓮音	五	藤村 太郎
20	博真館	山梨	三	田嶋 康平	二	原田 涼太	三	長久保海斗	錬五	大橋 征昭

栄光の歴史

回数・開催日等	区分	優勝	準優勝	第 3 位	
第1回 H13.9.23 自衛隊 体育学校 体育館	団体戦	熊本県	千葉県	鹿児島県	徳島県
	男子個人戦	酒井誠一郎 (神奈川)	久保園幸一 (鹿児島)	吉村 幹正 (北海道)	幸田 隆寛 (千葉)
	女子個人戦	中村小百合 (西通群)	江藤 巳起 (西通群)	今田 円 (防衛大)	長澤みさえ (1普連)
第2回 H15.2.15 日本武道館	団体戦	千葉県 A	熊本県 C	北海道 C	岡山県 A
	男子個人戦 35才以下の部	北 慎一郎 (長崎)	菅井 和宏 (福島)	市川 将史 (岡山)	田尻 公貴 (神奈川)
	男子個人戦 36才~50才の部	山田 英昭 (長崎)	樋口 修二 (北海道)	園山 博信 (鹿児島)	田代 勝 (静岡)
	男子個人戦 51以上の部	石井 実 (秋田)	寺阪 清仁 (愛知)	中川 良雄 (奈良)	天野 景充 (神奈川)
	女子個人戦	松崎 智美 (熊本)	佐藤 文子 (福島)	藤田 真弓 (熊本)	金子 純香 (秋田)
	団体戦 成年の部	福島県	普通科教導連隊 B (静岡)	第1空挺団 A (千葉)	宮崎県 A
第3回 H16.2.21 日本武道館	団体戦 女子の部	由利高校 C (秋田)	本間道場 A (神奈川)	宮城県	由利高校 B (秋田)
	団体戦 高校生の部	北海道 A	南郷高校 (宮城)	本間道場 (神奈川)	北海道 B
	男子個人戦 35才以下の部	中田 峰夫 (普教連)	坂元 誠 (普教連)	幸田 隆寛 (松戸)	菅井 和宏 (福島)
	男子個人戦 36才~50才の部	田代 勝 (普教連)	早川 琢己 (久里浜)	藤村 美樹 (大阪)	熊谷 文平 (宮城)
	男子個人戦 51才以上の部	石井 実 (象潟町)	原田 力雄 (長崎)	宮脇 誠一 (鳥取)	大渡 健史 (長崎)
	女子個人戦	長澤みさえ (1普連)	山本 麻由 (1高特大)	中野渡弥生 (本間道場)	佐藤 彩 (由利高校)
	男子個人戦 高校生の部	福田 啓太 (北海道)	秋山 洋介 (南郷高校)	小林 大祐 (三条商業高)	小川 将史 (北海道)
	団体戦 成年の部	第1戦車群 (北海道)	国士舘大学 A (東京)	総合警備保障 A (東京)	普通科教導連隊 A (静岡)
	団体戦 女子の部	宮城県	愛知県	由利高校 A (秋田)	由利高校 B (秋田)
第4回 H17.2.20 日本武道館	団体戦 高校生の部	北海道	南郷高校 A (宮城)	湘南通信 (神奈川)	鹿本商工高校 (熊本)
	個人戦 成年 A の部	滝沢 元気 (新潟)	乙坂 泰弘 (普教連)	佐々木重雄 (1普連)	五十嵐昭聡 (1戦車群)
	個人戦 成年 B の部	田代 勝 (普教連)	古家 誠一 (1戦車群)	小池 晃弘 (32普連)	山田 英昭 (長崎)
	個人戦 成年 C の部	石井 実 (秋田)	天野 景充 (伊勢原)	鬼塚 新一 (宮崎)	石井 弘 (新潟)
	個人戦 女子の部	青柳みさえ (1普連)	小松 美穂 (由利高校)	石井さやか (由利高校)	小野 暁子 (国士舘大)
	個人戦 高校生の部	三浦 巨人 (南郷高校)	中野 大清 (鹿本商工高校)	児島 大輔 (南郷高校)	小川 将史 (北海道)

回数・開催日等	区分	優勝	準優勝	第 3 位	
第5回 H18.2.18 日本武道館	団体戦 成年の部	郡山 A (福島)	戦車教導隊 B (静岡)	国士舘大 A (東京)	戦車教導隊 A (静岡)
	団体戦 女子の部	愛知 (愛知)	由利高校 A (秋田)	本間道場 (神奈川)	土浦日大高校 (茨城)
	団体戦 高校生の部	湘南通信 A (神奈川)	湘南通信 D (神奈川)	湘南通信 B (神奈川)	湘南通信 C (神奈川)
	個人戦 成年 A の部	井澤 周作 (山梨学院大)	吉村 幹正 (1戦群)	及川 将孝 (郡山)	中村 秀二 (戦教隊)
	個人戦 成年 B の部	山田 英昭 (長崎)	古家 誠一 (1戦群)	下机 信光 (久里浜)	中村 興正 (体育学校)
	個人戦 成年 C の部	石井 実 (秋田)	天野 景充 (伊勢原)	戸水 俊輔 (国士舘大)	島山 春夫 (岩手)
	個人戦 女子の部	佐藤 功伊 (郡山)	中野渡弥生 (本間道場)	原山 典子 (4特連)	村田恵美子 (静岡)
	個人戦 高校生の部	小松澤拓矢 (守道館)	三浦 巨人 (南郷高)	角丸 公康 (湘南通信)	古上 裕基 (湘南通信)
第6回 H19.2.10 日本武道館	団体戦 成年の部	郡山 A (福島)	普通科教導連隊 A (静岡)	第1戦車群 A (北海道)	郡山 D (福島)
	団体戦 女子の部	郡山 (福島)	土浦日大高校 A (茨城)	由利高校 A (秋田)	土浦日大高校 B (茨城)
	団体戦 高校生の部	鹿本商工高校 (熊本)	守道館 (茨城)	湘南通信 C (神奈川)	本間道場 (神奈川)
	個人戦 成年 A の部	佐々木重雄 (1普連)	及川 将孝 (郡山)	滝沢 元気 (共栄武道具)	松浦 備 (総合警備保障)
	個人戦 成年 B の部	吉村 幹正 (1戦群)	古家 誠一 (1戦群)	前田 努 (福岡)	早川 琢己 (久里浜)
	個人戦 成年 C の部	福宮 源雄 (1戦群)	坂口 久男 (鹿児島)	石井 勝義 (郡山)	池田 昭二 (するが剣志会)
	個人戦 女子の部	青柳みさえ (1普連)	中野渡弥生 (本間道場)	須永 暁子 (総合警備保障)	内田 千春 (土浦日大高校)
	個人戦 高校生の部	小松澤拓矢 (守道館)	村上 貴裕 (鹿本商工高校)	倉原 亮太 (鹿本商工高校)	根本 亮 (守道館)
	第7回 H20.2.23 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊 B (香川)	長崎県 (長崎)	第50普通科連隊 C (香川)
団体戦 女子の部		由利高校 A (秋田)	郡山 (福島)	土浦日大高校 A (茨城)	土浦日大高校 B (茨城)
団体戦 高校生の部		鹿本商工高校 (熊本)	由利高校 (秋田)	湘南通信 G (神奈川)	湘南通信 A (神奈川)
個人戦 成年 A の部		室坂 佳祐 (1普連)	中原 泉 (50普連)	米田 雄亮 (42普連)	山口 徹 (18普連)
個人戦 成年 B の部		中武 竜也 (50普連)	吉村 幹正 (1戦群)	菊地 克範 (郡山)	石川 慎也 (香川)
個人戦 成年 C の部		石井 勝義 (郡山)	島山 春夫 (岩手)	船城 明 (徳島)	天野 景充 (伊勢原)
個人戦 女子の部		佐藤 功伊 (郡山)	大越早百合 (土浦日大高校)	熊坂 優美 (郡山)	安田 悠乃 (5高特群)
個人戦 高校生の部		村上 貴裕 (鹿本商工高校)	寺島 佳雅 (鹿本商工高校)	鈴木 隼 (南郷高校)	福田 健生 (湘南通信)

回数・開催日等	区 分	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第8回 H21.2.21 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊B (香 川)	第1普通科連隊 (東 京)	普通科教導連隊A (静 岡)	第50普通科連隊A (香 川)
	団体戦 女子の部	由利高剣友会 (秋 田)	由利高校B (秋 田)	愛 知 (愛 知)	由利高校A (秋 田)
	団体戦 高校生の部	鹿本商工高校 (熊 本)	旭川実業高校 (北海道)	千 葉 (千 葉)	由利高校B (秋 田)
	個人戦 成年Aの部	中原 泉 (50普連)	國重 道大 (50普連)	小井手 晶 (50普連)	滝沢 元気 (共栄武道具)
	個人戦 成年Bの部	吉村 幹正 (1戦群)	菅井 和宏 (福 島)	青野泰二郎 (郡 山)	中武 竜也 (50普連)
	個人戦 成年Cの部	佐々木利朗 (岩 手)	福宮 源雄 (北海道)	畠山 春夫 (岩 手)	宮田 秀哉 (総合警備保障)
	個人戦 女子の部	新竹めぐみ (土浦日大高校)	中野渡弥生 (本間道場)	増田 直実 (兵 庫)	宇津木梓穂 (土浦日大高校)
	個人戦 高校生の部	村上 浩隆 (旭川実業高校)	我妻 国明 (横浜修悠館)	田中 耕平 (横浜修悠館)	倉原 亮太 (鹿本商工高校)
第9回 H22.2.20 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊B (香 川)	第16普通科連隊 (長 崎)	戦車教導隊A (静 岡)	愛知県選抜 (愛 知)
	団体戦 女子の部	由利高剣友会 (秋 田)	守 道 館 (茨 城)	郡 山 (福 島)	するが剣志会 (静 岡)
	団体戦 高校生の部	由 利 高 校 (秋 田)	横浜修悠館B (神奈川)	鹿本商工高校 (熊 本)	沼津工業高校A (静 岡)
	個人戦 成年Aの部	岩本 洋志 (18普連)	村上 貴裕 (42普連)	山下 祐作 (実験団)	坂元 誠 (普教連)
	個人戦 成年Bの部	佐々木重雄 (1普連)	幸田 隆寛 (松 戸)	安西 直毅 (本間道場)	中武 竜也 (50普連)
	個人戦 成年Cの部	佐々木利朗 (岩 手)	石井 勝義 (郡 山)	坂田安太郎 (武山業務隊)	石川 弘 (新潟県選抜)
	個人戦 女子の部	赤星 亜希 (鹿本商工高校)	溝口 美咲 (鹿本商工高校)	村田恵美子 (静岡県選抜)	山口あや子 (郡 山)
	個人戦 高校生の部	服部 良誠 (鹿本商工高校)	佐々木 巧 (由利高校)	内原 貴芳 (鹿本商工高校)	池上 寿一 (大東文化一高)
第10回 H23.2.19 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊A (高 知)	北熊本A (熊 本)	第1戦車群 (北海道)	第50普通科連隊B (高 知)
	団体戦 女子の部	郡 山 (福 島)	守 道 館 (茨 城)	由利高校A (秋 田)	土浦日大高校 (茨 城)
	団体戦 高校生の部	鹿本商工高校 (熊 本)	尽誠学園高校 (香 川)	南郷高校A (宮 城)	沼津工業高校A (静 岡)
	個人戦 成年Aの部	中原 泉 (50普連)	高木 郁 (50普連)	櫻木雄一郎 (50普連)	鶴賀 誠淳 (18普連)
	個人戦 成年Bの部	小池 晃弘 (32普連)	福田 拓司 (50普連)	佐藤 武範 (愛知県選抜)	増田 良明 (兵庫県選抜)
	個人戦 成年Cの部	相野 照昭 (弘 前)	石澤 強 (弘 前)	下机 信光 (神奈川県選抜)	佐々木利朗 (岩 手)
	個人戦 女子の部	安田 悠乃 (5高特群)	吉村亜紀子 (土浦日大高校)	齊藤 唯真 (由利高校)	渡辺 舞子 (5高特群)
	個人戦 高校生の部	野原 崇 (本間道場)	菰刈 貴彦 (尽誠学園高校)	江本 直哉 (沼津工業高校)	田嶋 啓一 (尽誠学園高校)

回数・開催日等	区 分	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第11回 H24.2.18 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊A (高 知)	ALSOK A (東 京)	新潟県選抜A (新 潟)	第1戦車群 (北海道)
	団体戦 女子の部	由利高校A (秋 田)	郡 山 (福 島)	由利高校B (秋 田)	由利高校剣友会 (秋 田)
	団体戦 高校生の部	南郷高校 (宮 城)	横浜修悠館A (神奈川)	鹿本商工高校 (熊 本)	沼津工業高校A (静 岡)
	個人戦 成年Aの部	中原 泉 (50普連)	三原 大和 (50普連)	那珂 昌弘 (33普連)	岩本 雄二 (北熊本)
	個人戦 成年Bの部	高木 郁 (50普連)	坂元 誠 (普教連)	古家 誠一 (1戦群)	泉 英晃 (勝 田)
	個人戦 成年Cの部	相野 照昭 (弘 前)	佐々木利朗 (岩手県選抜)	三戸 智典 (東 金)	下机 信光 (久里浜)
	個人戦 女子の部	山口あや子 (郡 山)	小松 美緒 (山口県選抜)	増田 直実 (兵庫県選抜)	中野渡弥生 (本間道場)
	個人戦 高校生の部	栗原 匠平 (鹿本商工高校)	野田 峻佑 (本間道場)	浦部 貴也 (鹿本商工高校)	佐々木 清 (南郷高校)
第12回 H25.2.16 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊A (高 知)	第50普通科連隊B (高 知)	第50普通科連隊E (高 知)	第1戦車群 (北海道)
	団体戦 女子の部	郡 山 (福 島)	由利高校剣友会 (秋 田)	由利高校A (秋 田)	守 道 館 (茨 城)
	団体戦 高校生の部	由利高校A (秋 田)	三条商業高校 (新 潟)	由利高校B (秋 田)	鹿本商工高校 (熊 本)
	個人戦 成年Aの部	滝沢 元気 (新潟県選抜)	竹内 大介 (1普連)	芹澤 光 (静岡県選抜)	櫻木雄一郎 (50普連)
	個人戦 成年Bの部	中原 泉 (50普連)	佐々木重雄 (1普連)	市原 茂 (50普連)	小池 晃弘 (32普連)
	個人戦 成年Cの部	相野 照昭 (青森県選抜)	佐々木利朗 (岩手県選抜)	久恒 弘宣 (愛知県選抜)	下机 信光 (久里浜)
	個人戦 女子の部	小松 美緒 (山口県選抜)	山口あや子 (郡 山)	青木ひとみ (守道館)	中野渡弥生 (本間道場)
	個人戦 高校生の部	加藤 裕貴 (由利高校)	小松 阜史 (由利高校)	佐藤 桂 (由利高校)	高野倫太郎 (由利高校)
第13回 H26.2.22 日本武道館	団体戦 成年の部	第39普通科連隊A (青 森)	兵庫県選抜 (兵 庫)	戦車教導隊B (静 岡)	ALSOK A (東 京)
	団体戦 女子の部	郡 山 (福 島)	由利高校剣友会 (秋 田)	福岡県選抜 (福 岡)	神奈川県選抜 (神奈川)
	団体戦 高校生の部	由利高校A (秋 田)	三条商業高校A (新 潟)	由利高校B (秋 田)	尽誠学園高校 (香 川)
	個人戦 成年Aの部	山口 徹 (18普連)	小林 陽介 (20普連)	大島 康彰 (普教連)	小山 錬 (39普連)
	個人戦 成年Bの部	近野 泰則 (体育学校)	牧野 威明 (体育学校)	佐藤 武範 (愛知県選抜)	長谷川英昭 (群馬県選抜)
	個人戦 成年Cの部	中村 興正 (体育学校)	須合 元 (秋田県選抜)	船城 明 (徳島県選抜)	相野 照昭 (青森県選抜)
	個人戦 女子の部	山口あや子 (郡 山)	中野渡弥生 (神奈川県選抜)	石井さやか (由利高校剣友会)	小松 美緒 (山口県選抜)
	個人戦 高校生の部	大谷 竜輝 (三条商業高校)	小松 阜史 (由利高校)	野口 将史 (三条商業高校)	西山 佳佑 (尽誠学園高校)

回数・開催日等	区 分	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第14回 H27.2.21 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊A (高知)	普通科教導連隊A (静岡)	第1普通科連隊A (東京)	第18普通科連隊A (北海道)
	団体戦 女子の部	郡山 (福島)	由利高校A (秋田)	由利高校剣友会 (秋田)	中京大学 (愛知)
	団体戦 高校生の部	三条商業高校 (新潟)	柴田農林高校A (宮城)	尽誠学園高校 (香川)	由利高校A (秋田)
	個人戦 成年Aの部	山口 徹 (18普連)	三原 大和 (50普連)	須藤 淳 (弘前)	塩野 量也 (20普連)
	個人戦 成年Bの部	長谷川英昭 (群馬県選抜)	國重 道大 (善通寺)	及川 大幹 (22普連)	近野 泰則 (体育学校)
	個人戦 成年Cの部	相野 照昭 (弘前)	中村 興正 (体育学校)	松田千真男 (長野県選抜)	石川 弘 (新潟)
	個人戦 女子の部	中野渡弥生 (本間道場)	小松 美緒 (山口県選抜)	小野 暁子 (ALSOK)	山口あや子 (郡山)
	個人戦 高校生の部	宮本 祥旗 (尽誠学園高校)	高橋 駿平 (三条商業高校)	岩淵 裕 (柴田農林高校)	齋藤 夏音 (由利高校)
	第15回 H28.2.14 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊A (高知)	第1普通科連隊D (東京)	香川県選抜 (香川)
団体戦 女子の部		青森県選抜 (青森)	郡山 (福島)	北海道選抜 (北海道)	由利高校 (秋田)
団体戦 高校生の部		由利高校B (秋田)	柴田農林高校 (宮城)	横浜修悠館A (神奈川)	由利高校A (秋田)
個人戦 成年Aの部		小川 直希 (50普連)	児島 義久 (1普連)	大西 洸 (50普連)	山口 徹 (18普連)
個人戦 成年Bの部		滝沢 元気 (元気道場)	長谷川英昭 (群馬県選抜)	國重 道大 (善通寺)	小坂 高史 (実験団剣勇会)
個人戦 成年Cの部		田代 勝 (普教連)	須合 元 (秋田県選抜)	船城 明 (徳島県選抜)	相野 照昭 (青森県選抜)
個人戦 女子の部		山口あや子 (郡山)	軽部久美子 (郡山)	福士 舞子 (青森県選抜)	中野渡弥生 (神奈川県選抜)
個人戦 高校生の部		齋藤 蓮 (由利高校)	佐藤 拓未 (由利高校)	瀬川 純 (柴田農林高校)	小松 朋樹 (由利高校)
第16回 H29.2.12 日本武道館		団体戦 成年の部	第18普通科連隊A (北海道)	第15普通科連隊B (香川)	第50普通科連隊A (高知)
	団体戦 女子の部	神奈川県選抜 (神奈川)	北海道旭川 (北海道)	福岡桜組 (福岡)	郡山 (福島)
	団体戦 高校生の部	文星芸大附属高校 (栃木)	柴田農林高校 (宮城)	岩手紫波 (岩手)	横浜修悠館A (神奈川)
	個人戦 成年Aの部	矢内健志朗 (1普連)	小川 直希 (50普連)	高橋 翔 (特教隊)	小中 守 (18普連)
	個人戦 成年Bの部	國重 道大 (香川県選抜)	増田 良明 (兵庫県選抜)	佐藤 進 (1施大)	児島 義久 (1普連)
	個人戦 成年Cの部	田代 勝 (普教連)	藤村 美樹 (大阪府選抜)	相野 照昭 (青森県選抜)	久恒 弘宣 (春日井クラブ)
	個人戦 女子の部	山口あや子 (福島県選抜)	軽部久美子 (郡山)	白鳥 舞 (宮城県選抜)	中嶋 優起 (福岡桜組)
	個人戦 高校生の部	中川 誉久 (須賀川市連盟)	木梨 智哉 (神奈川県選抜)	村上 友勇 (文星芸大附属高)	野澤 和将 (文星芸大附属高)

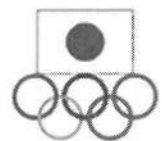
回数・開催日等	区 分	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
第17回 H30.2.18 日本武道館	団体戦 成年の部	第50普通科連隊A (高知)	香川県選抜 (香川)	第50普通科連隊C (高知)	第34普通科連隊A (静岡)
	団体戦 女子の部	郡山A (福島)	久居駐屯地 (三重)	北海道選抜B (北海道)	北海道選抜A (北海道)
	団体戦 高校生の部	文星芸大附属高校B (栃木)	群馬県選抜A (群馬)	栃木県選抜 (栃木)	文星芸大附属高校A (栃木)
	個人戦 成年Aの部	小川 直希 (50普連)	竹内 大介 (50普連)	犬飼 将貴 (弘前銃剣道部)	大西 洸 (50普連)
	個人戦 成年Bの部	滝沢 元気 (群馬県選抜)	菊池 純 (34普連)	松浦 備 (ALSOK)	櫻井 公人 (18普連)
	個人戦 成年Cの部	相野 照昭 (青森県選抜)	田代 勝 (普教連)	須合 元 (秋田県選抜)	小池 晃弘 (32普連)
	個人戦 女子の部	青柳みさえ (1普連)	軽部久美子 (郡山)	石橋 昌子 (武器学校)	山口あや子 (福島県選抜)
	個人戦 高校生の部	小金井健尊 (群馬県選抜)	中川 誉久 (須賀川少年団)	野澤 和将 (文星芸大附属高)	渡邊 裕也 (文星芸大附属高)
	第18回 H31.2.17 日本武道館	団体戦 成年の部	宮城県選抜 (宮城)	第50普通科連隊A (高知)	第18普通科連隊 (北海道)
団体戦 女子の部		郡山 (福島)	千葉県選抜 (千葉)	栃木県選抜 (栃木)	第1普通科連隊 (東京)
団体戦 高校生の部		横浜修悠館C (神奈川)	博真館 (山梨)	勝田工業高校B (茨城)	文星芸大附属高校A (栃木)
個人戦 成年Aの部		大西 洸 (50普連)	竹内 大介 (50普連)	佐々木拓也 (34普連)	佐々木康行 (東北特科)
個人戦 成年Bの部		山口 徹 (18普連)	小川 直希 (50普連)	山口洋次郎 (101施設器材)	菊池 純 (34普連)
個人戦 成年Cの部		長谷川 元 (新潟県選抜)	相野 照昭 (青森県選抜)	小池 晃弘 (32普連)	間木野 睦 (20普連)
個人戦 女子の部		青柳みさえ (1普連)	山口あや子 (千葉県選抜)	上田 碧 (福岡桜組)	佐々木寿代 (栃木県選抜)
個人戦 高校生の部		古川クリスチアン (文星芸大附属高)	野澤 和将 (文星芸大附属高)	青木 心平 (文星芸大附属高)	糸山 十太 (横浜修悠館)

来たとき よりも キレイに!

世界に示す、クリーンジャパン
^^^

KEEP EVERYTHING
MORE BEAUTIFUL
THAN IT WAS.

Show the world, CLEAN JAPAN!



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE
公益財団法人 日本オリンピック委員会

